

[参考資料] 地区別の交通状況カルテ

目 次

1 地区区分と不便度等の分類について

2 地区別の交通状況カルテ

① 5地域・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1～5

千住地域・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1

梅田・江北・新田地域・・・・・・・・ P 2

足立・綾瀬・中川地域・・・・・・・・ P 3

六町・花畑・大谷田地域・・・・・・・・ P 4

西新井・竹の塚・舎人地域・・・・・・・・ P 5

② 30地区・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1～P 30

1-1～1-6地区（千住地域）・・・・・・・・ P 1～6

2-1～2-7地区（梅田・江北・新田地域）・・・・ P 7～13

3-1～3-4地区（足立・綾瀬・中川地域）・・・・ P 14～17

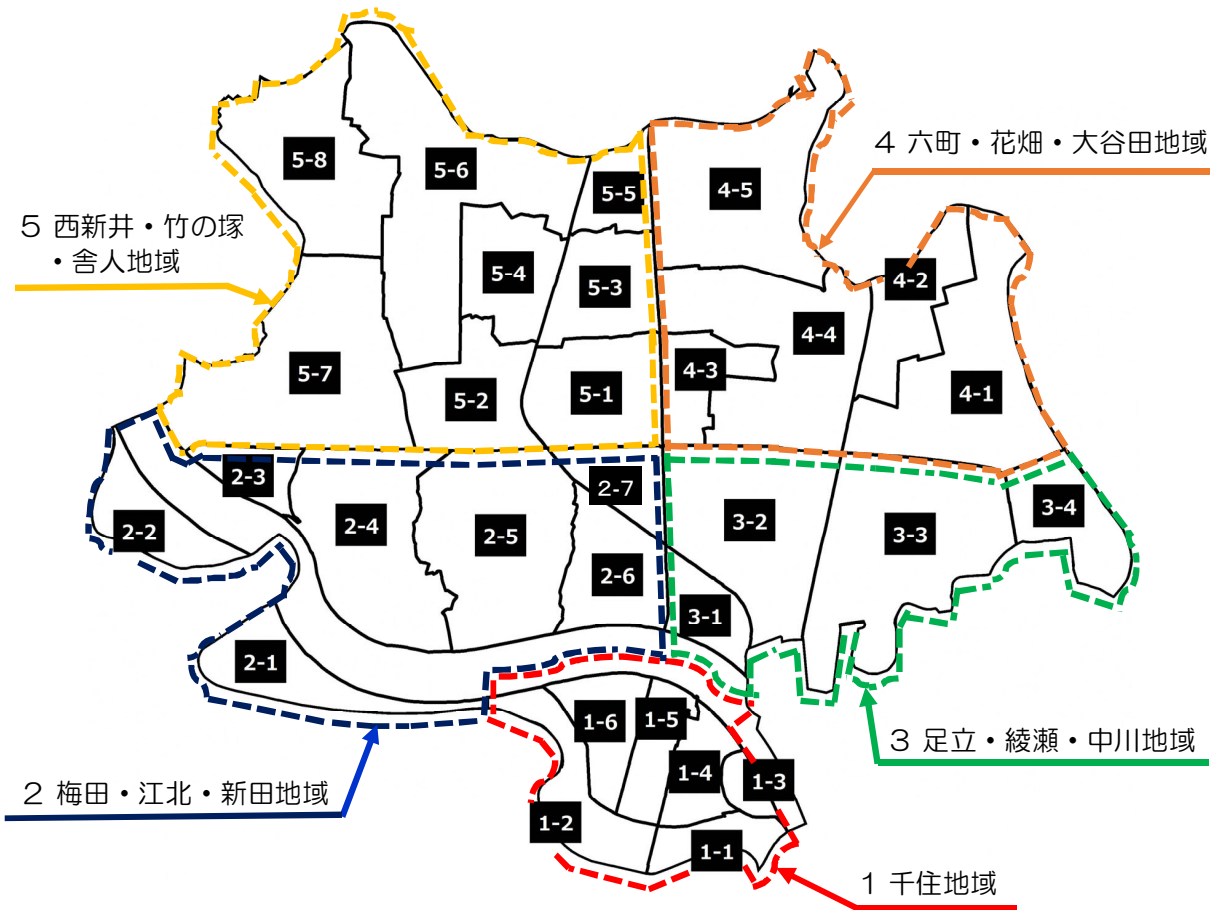
4-1～4-5地区（六町・花畑・大谷田地域）・・・・ P 18～22

5-1～5-8地区（西新井・竹の塚・舎人地域）・・・・ P 23～30

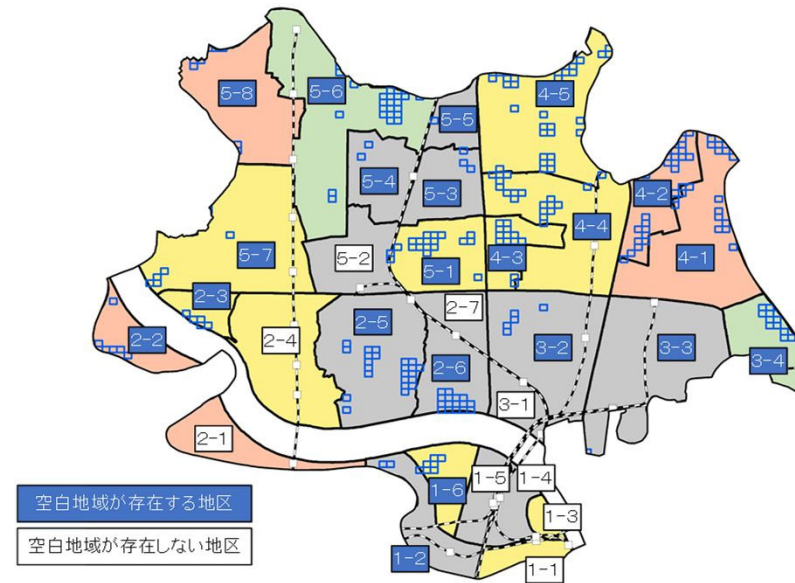
地区区分と不便度等の分類について

参考資料

地区区分図



地区別不便度の分類について



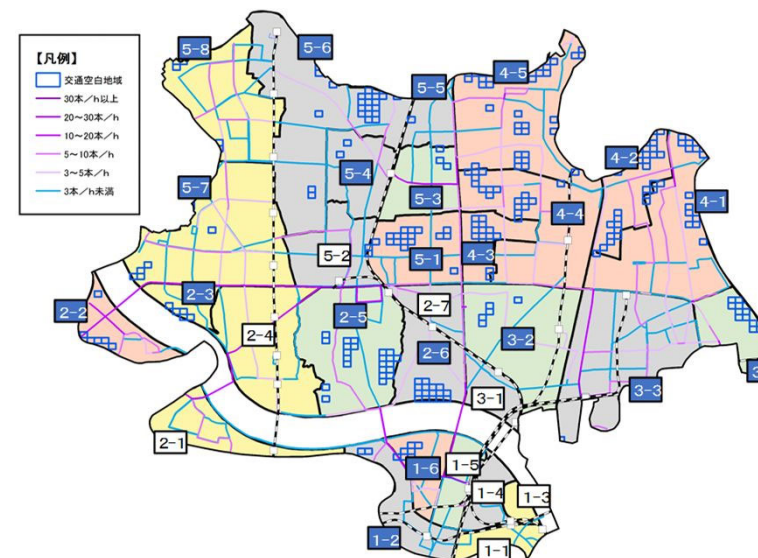
		区民アンケートにおける不便感	
		低い	高い
目的地までの距離	大	C	A
	小	D	B

[分類A]
最優先に交通サービスの向上が必要な地区

[分類B、C]
交通サービスの向上が必要な地区

[分類D]
全体の底上げの視点で取り組む地区

地区別対策方法の分類について



		地区別の不便度	
		低い	高い
地区別の需要量	大	Ⅲ	Ⅰ
	小	Ⅳ	Ⅱ

[分類Ⅰ]
バス路線の検討

[分類Ⅱ]
多様な交通手段の検討

[分類Ⅲ、Ⅳ]
現行サービスの維持方策を検討

1. 千住地域

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	76.2千人(区内シェア:11.1%)	高齢者数	19.2千人(区内シェア:11.3%)
空白地域人口	2.1千人(区内シェア:6.4%)	高齢化率	25.2%(区平均24.8%)

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路整備状況

鉄道	鉄道路線数：6路線	鉄道駅：北千住駅、牛田駅、堀切駅、京成関屋駅、千住大橋駅
バス	バス系統数：65路線	1日あたり運行本数：3,445本
計画中の道路	補118、補139、補192、補193	

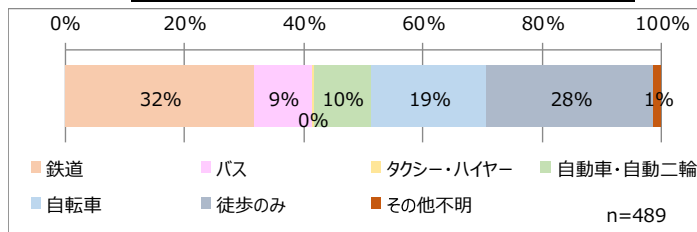
②移動状況 [自地域内] 約8割 [他地域] 梅田・江北・新田地域への移動が多い。

・梅田・江北・新田地域方面への移動において、不便を感じている人の割合が高い。

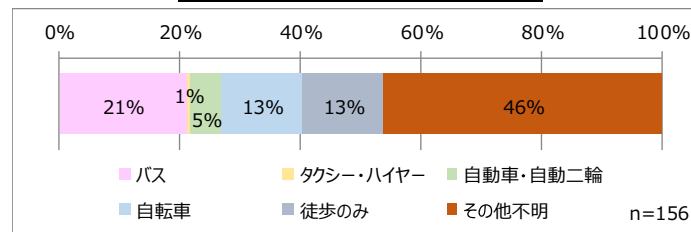
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段
- ・日常の移動における交通手段は鉄道の利用が多く32%、次いで徒歩のみの移動が28%。
 - ・駅までの交通手段としてはバスが多く21%。
 - ・鉄道利用者の利用駅は61%が「北千住」、18%が「千住大橋」、9%が「京成関屋」、「牛田」を利用。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



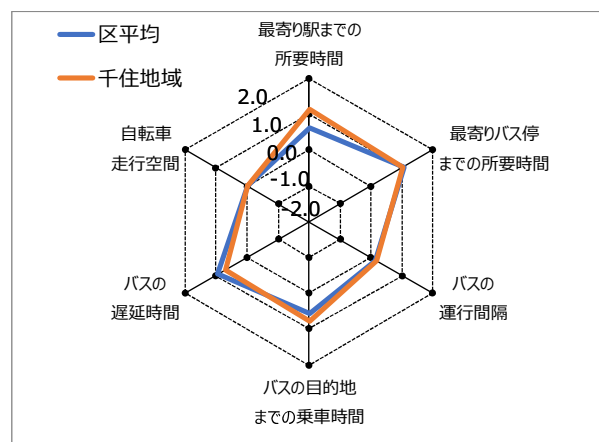
②交通環境満足度

・区の平均と比較して、「最寄りバス停までの所要時間」、「バスの遅延時間」に対する満足度が低い。

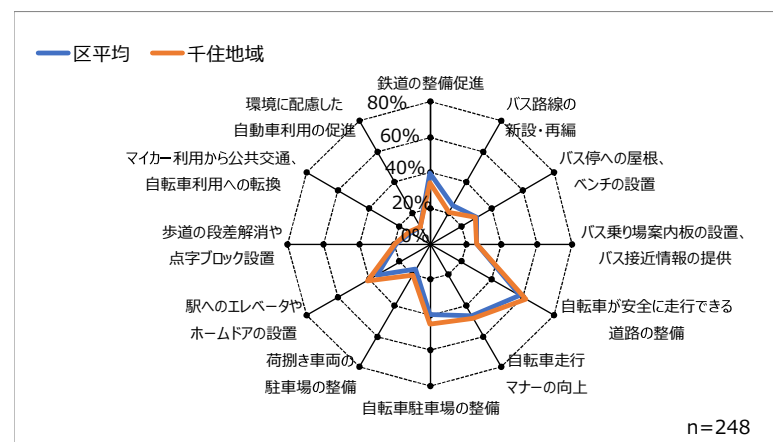
③求める施策

- ・「自転車が安全に走行できる道路の整備」や「自転車駐車場の整備」など、自転車に関する要望が多い。
- ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度

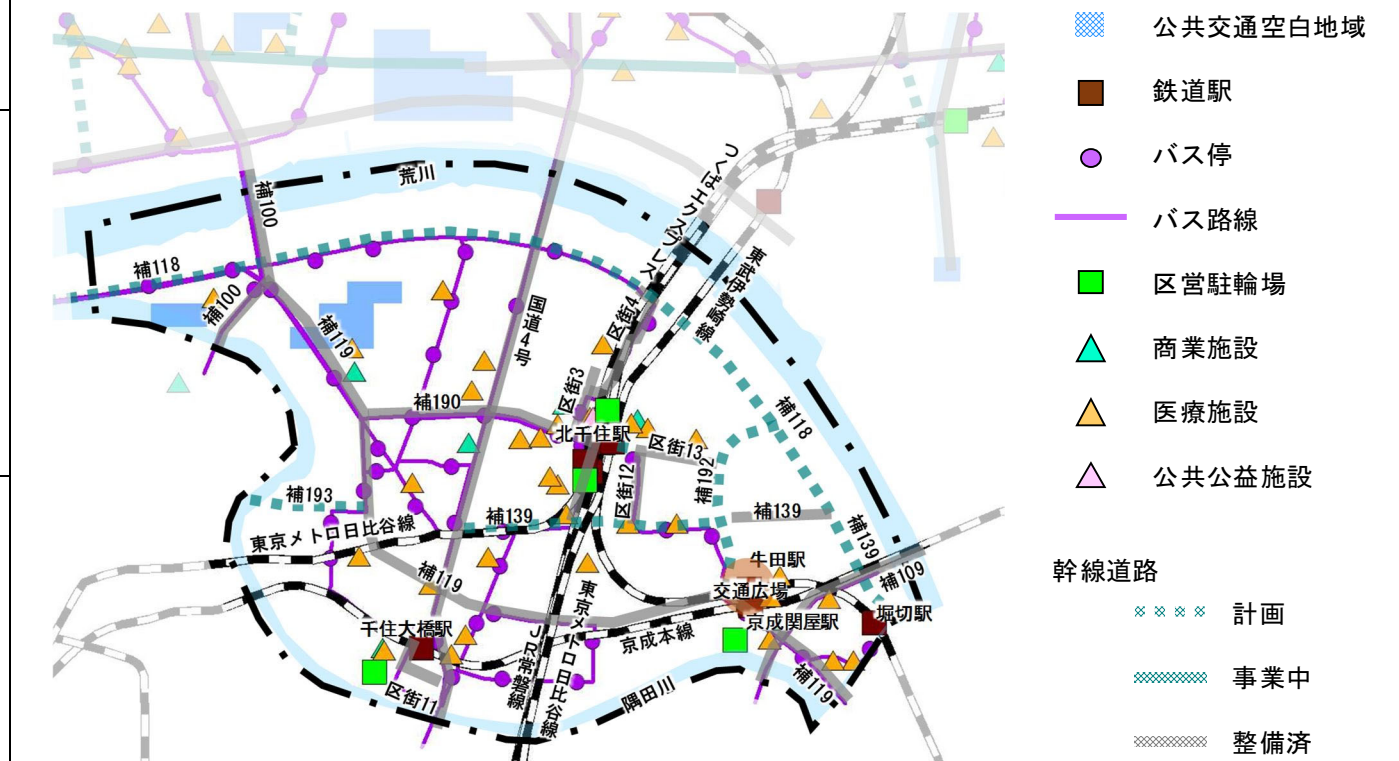


③求める施策

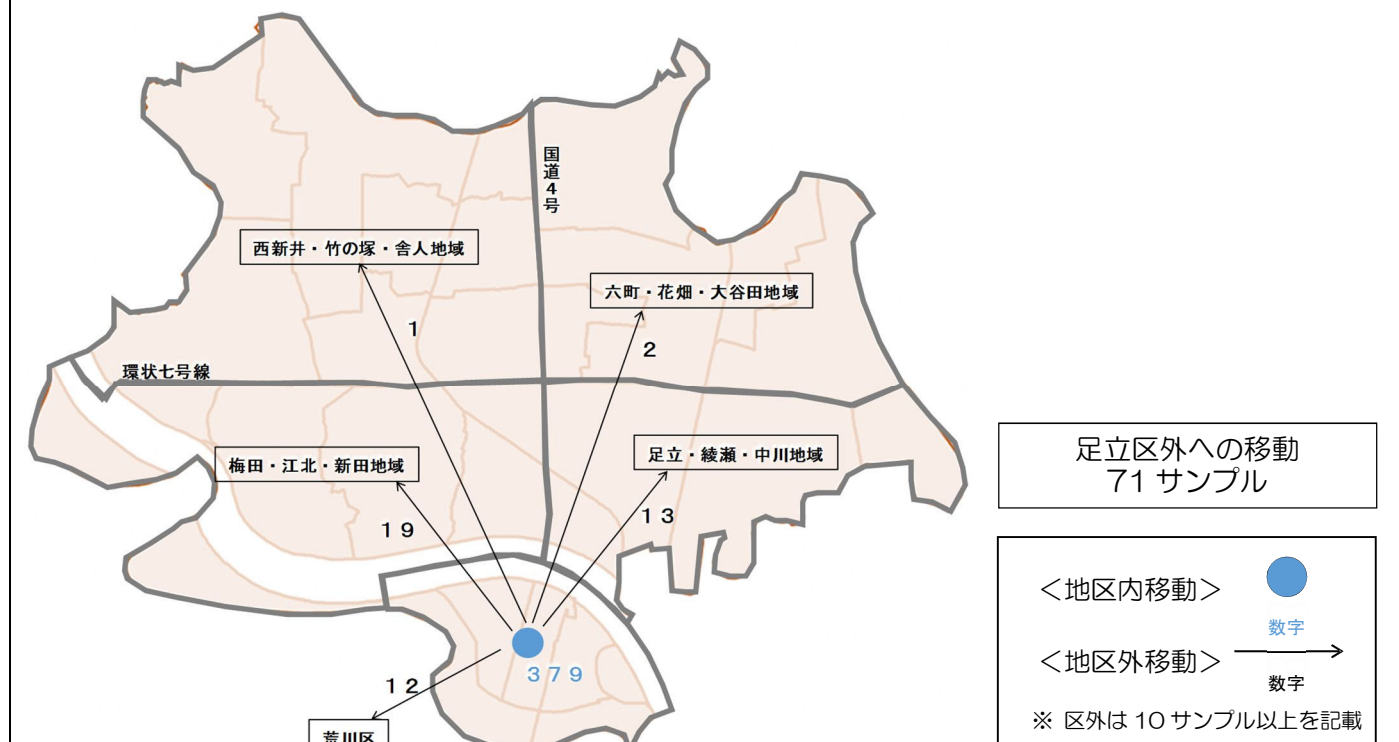


現状図

①交通道路整備状況



②移動状況



2. 梅田・江北・新田地域

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	149.6千人(区内シェア:21.8%)	高齢者数	37.4千人(区内シェア:22.0%)
空白地域人口	6.9千人(区内シェア:21.1%)	高齢化率	25.0%(区平均24.8%)

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

① 交通道路整備状況

鉄道	鉄道路線数: 3路線	鉄道駅: 西新井駅、梅島駅、江北駅、高野駅、扇大橋駅、足立小台駅
バス	バス系統数: 91路線	1日あたり運行本数: 5,074本
計画中の道路	補113、補118、補136、補138、補253、補254、補255、 区街路7、区街路8、区街路9、区街路10	

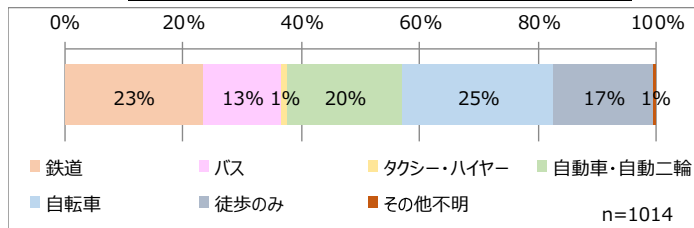
②移動状況 [自地域内] 約7割 [他地域] 千住地域への移動が多い。

・千住地域方面への移動において、不便を感じている人の割合が高い。

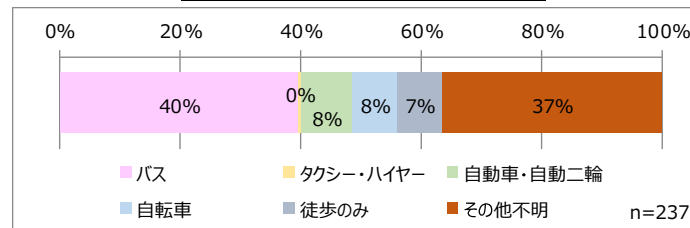
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段
- ・日常の移動における交通手段は自転車の利用が多く25%、次いで鉄道の移動が23%。
 - ・駅までの交通手段としてはバスが多く40%。
 - ・鉄道利用者の利用駅は20%が「西新井」、18%が「梅島」、13%が「江北」を利用。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



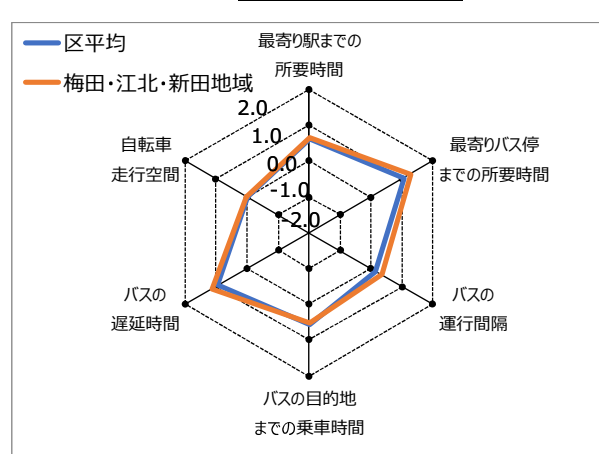
②交通環境満足度

・区の平均と比較して、「バスの目的地までの乗車時間」に対する満足度が低い。

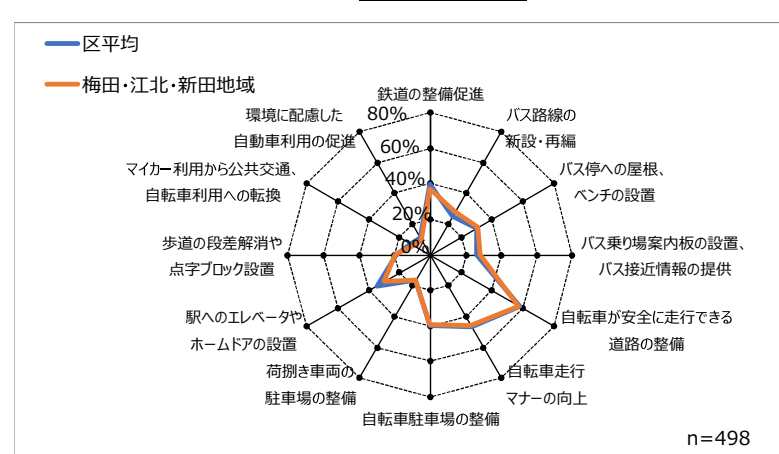
③求める施策

- ・「バス路線の新設・再編」や「バス停への屋根、ベンチの設置」など、バスに関する要望が多い。
- ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度

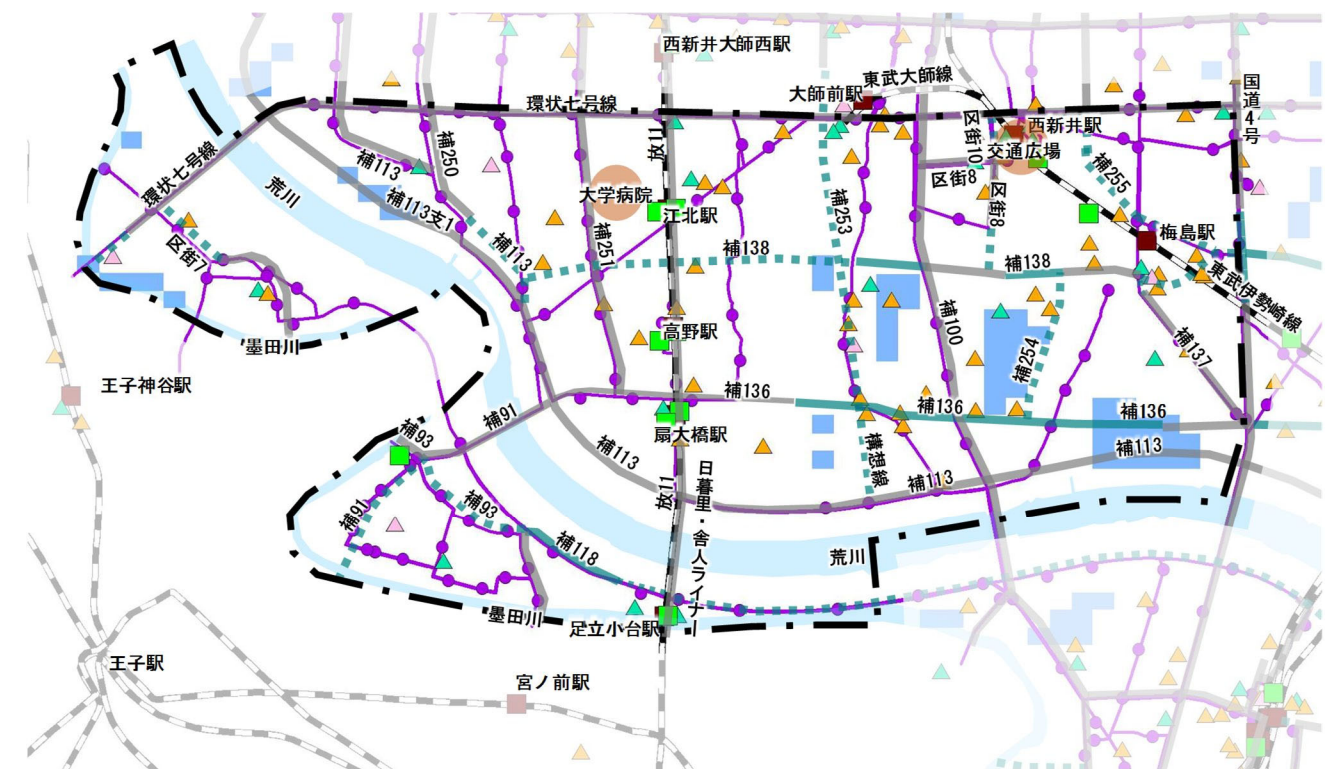


③求める施策

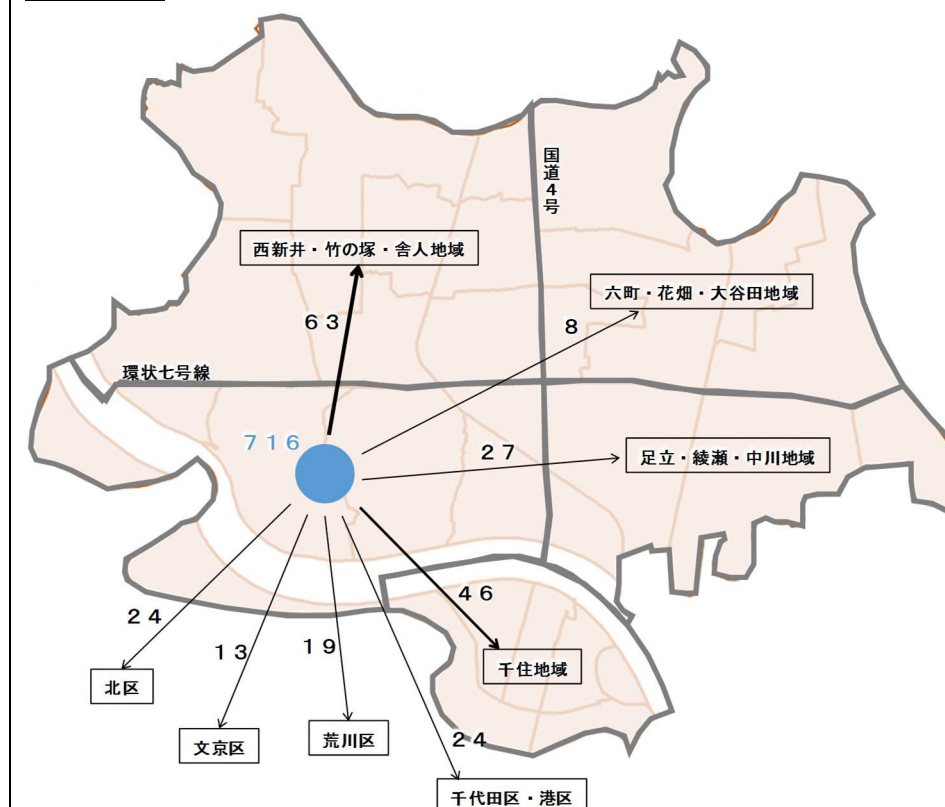


現状図

①交通道路整備状況



②移動状況



足立区外への移動
146 サンプル

<地区内移動> ● 数字
<地区外移動> → 数字
※ 区外は10サンプル以上を記載

3. 足立・綾瀬・中川地域

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	137.2千人(区内シェア:20.0%)	高齢者数	30.6千人(区内シェア:18.0%)
空白地域人口	1.8千人(区内シェア:5.5%)	高齢化率	22.3%(区平均24.8%)

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路整備状況

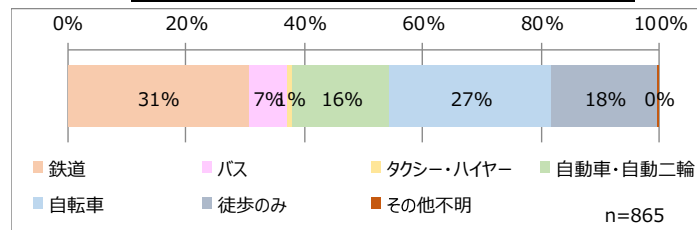
鉄道	鉄道路線数:4路線	鉄道駅:綾瀬駅、北綾瀬駅、小菅駅、五反野駅、青井駅
バス	バス系統数:62路線	1日あたり運行本数:2,706本
計画中の道路	補136、補138、補140、補256	

②移動状況 [自地域内] 約6割 [他地域] 葛飾区、千住地域への移動が多い。
 ・西新井・竹の塚・舎人地域方面への移動において、不便を感じている人の割合が高い。

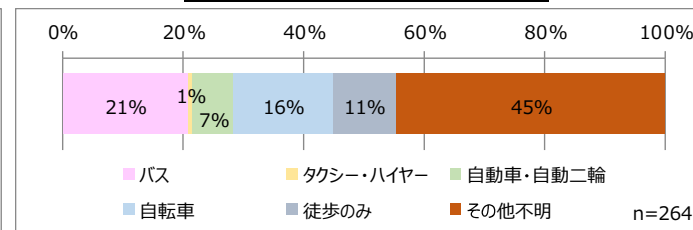
【交通に関する区民意識調査】

①移動手段 ・日常の移動における交通手段は鉄道の利用が多く31%、次いで自転車の移動が27%。
 ・駅までの交通手段としてはバスが多く21%。
 ・鉄道利用者の利用駅は35%が「綾瀬」、31%が「五反野」、12%が「亀有」を利用。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



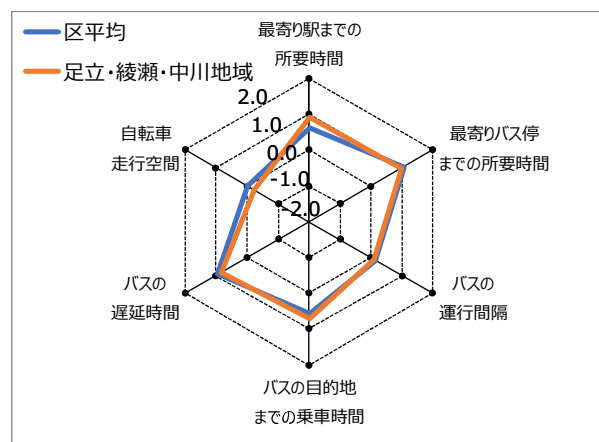
②交通環境満足度

・「最寄りバス停までの所要時間」、「バスの運行間隔および遅延時間」、「自転車走行空間」に対する満足度が低い。

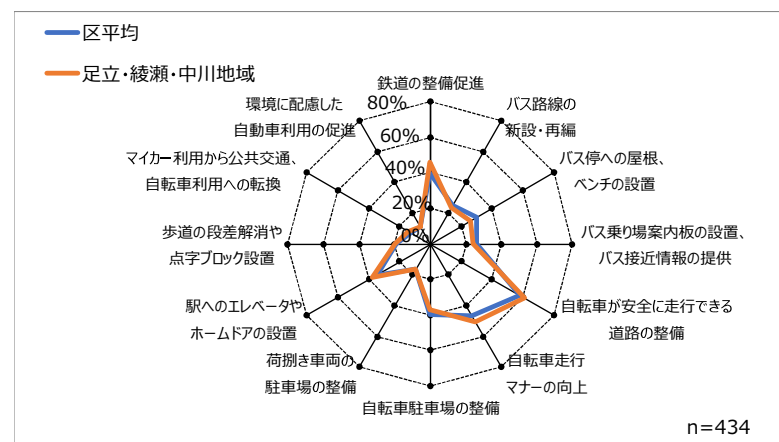
③求める施策

・「鉄道の整備促進」、「自転車安全に走行できる道路の整備」など自転車に関する要望が多い。
 ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度



③求める施策

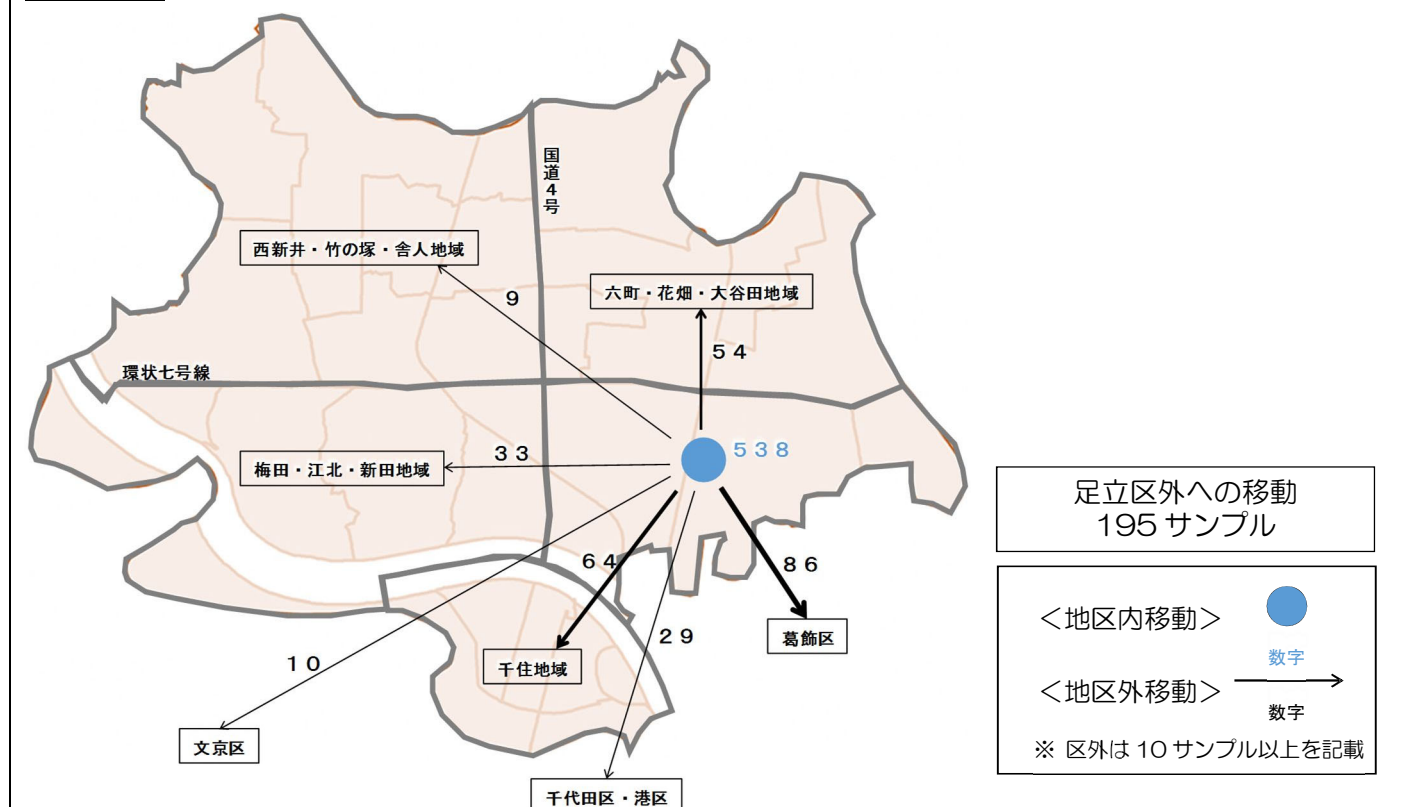


現状図

①交通道路整備状況



②移動状況



4. 六町・花畑・大谷田地域

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	134.4千人(区内シェア:19.6%)	高齢者数	34.8千人(区内シェア:20.5%)
空白地域人口	13.8千人(区内シェア:42.3%)	高齢化率	25.9%(区平均24.8%)

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路整備状況

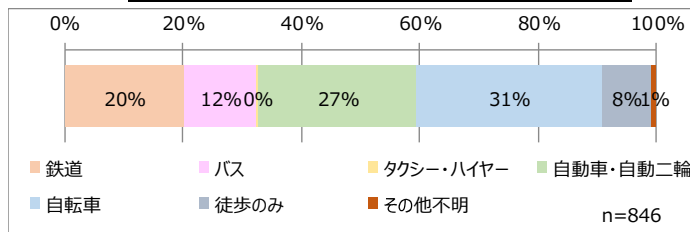
鉄道	鉄道路線数:1路線	鉄道駅:六町駅
バス	バス系統数:76路線	1日あたり運行本数:3,238本
計画中の道路	補109、補140、補258、補259、補261、補274	

②移動状況 [自地域内] 約6割 [他地域] 足立・綾瀬・中川地域への移動が多い。
 ・梅田・江北・新田地域方面への移動において、不便を感じている人の割合が高い。

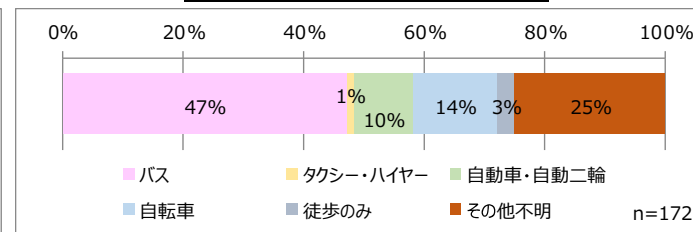
【交通に関する区民意識調査】

①移動手段 ・日常の移動における交通手段は自転車の利用が多く31%、次いで自動車・自動二輪の移動が27%。
 ・駅までの交通手段としてはバスが多く47%。
 ・鉄道利用者の利用駅は29%が「六町」、18%が各々「綾瀬」、「北綾瀬」、13%が「竹ノ塚」を利用。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



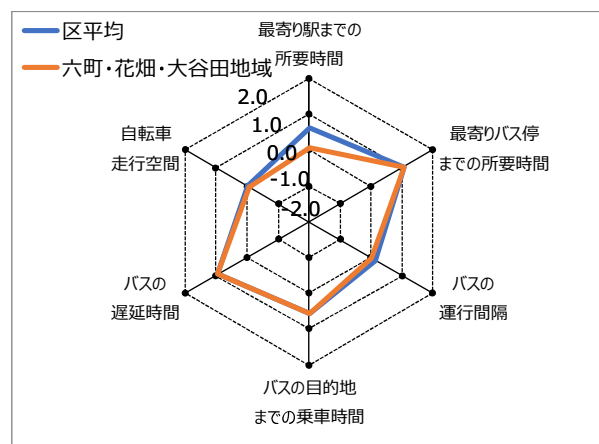
②交通環境満足度

・区の平均と比較して、バスの遅延時間を除く「全項目」に対する満足度が低い。

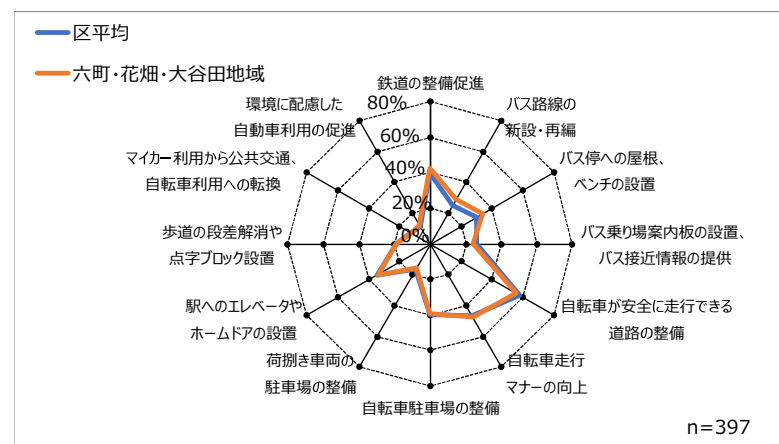
③求める施策

・「鉄道の整備促進」や「バス路線の新設・再編」など、公共交通に関する要望が多い。
 ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度

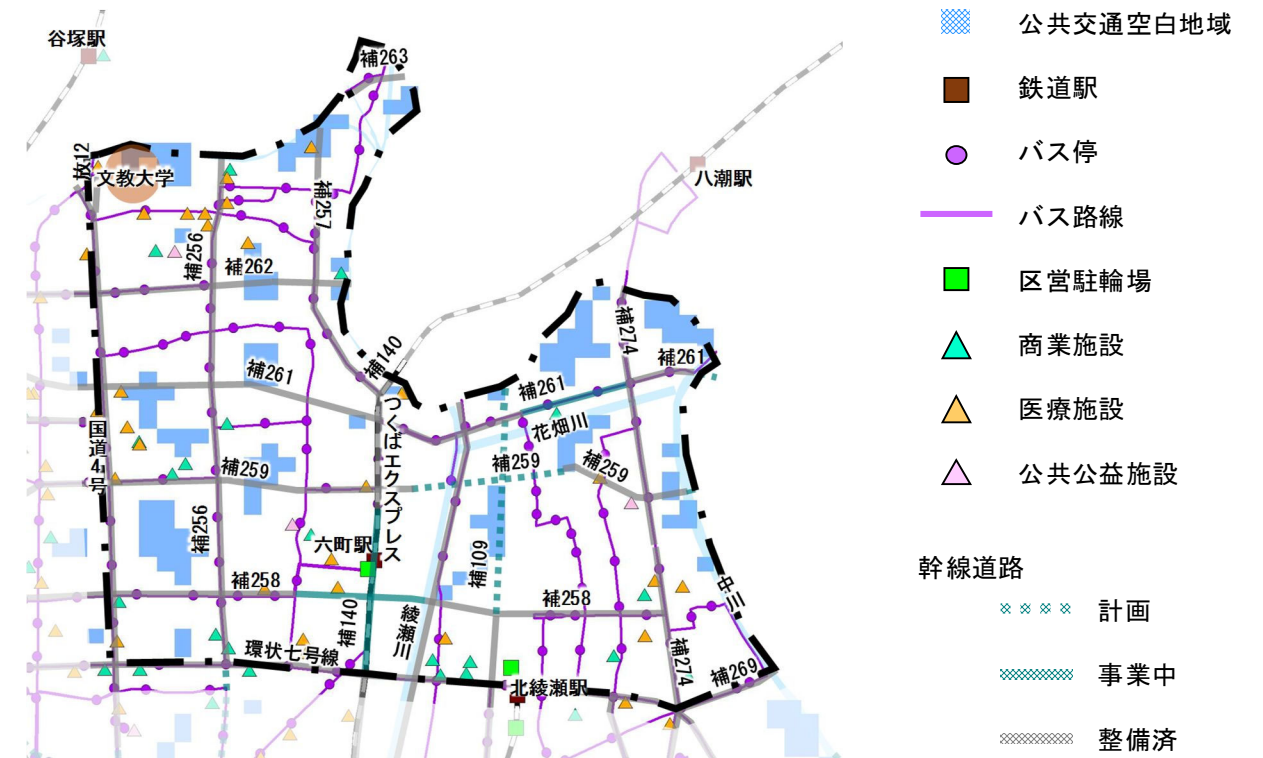


③求める施策

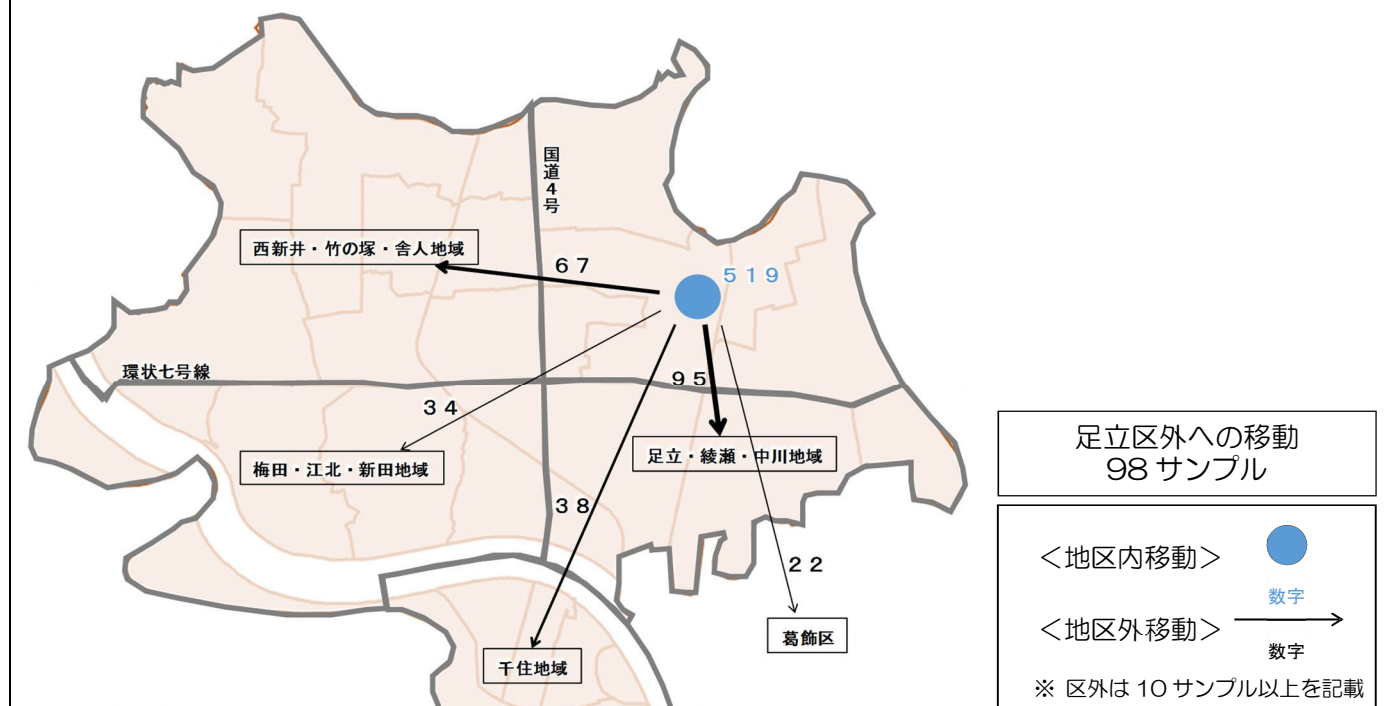


現状図

①交通道路整備状況



②移動状況



1-1 地区 千住曙町、千住関屋町

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	8.4千人(区内シェア:1.2%)	高齢者数	1.7千人(区内シェア:1.0%)
空白地域人口	空白地域なし	高齢化率	20.4%(区平均24.8%)
不便度	B	対策方法	Ⅱ

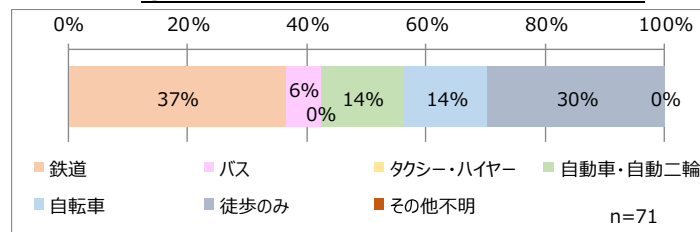
【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

- ①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く
 (交通)・牛田駅(22,594人/日)、堀切駅(4,278人/日)、京成関屋駅(24,993人/日)が整備されている。
 ・バス系統数が4路線あり、運行本数は96本/日。主な行き先は北千住駅や亀有駅方面。
 (道路)・京成関屋駅付近の駅前広場が計画されている。
 (まち)・千住エリアデザイン対象エリア。千住大川端地区のまちづくりが計画されている。
- ②移動状況〔自地区内〕約4割〔他地区〕1-4地区、1-5地区など、千住地域への移動が多い。
 ・不便を感じている人の行き先は、1-1地区、1-5地区が多い。

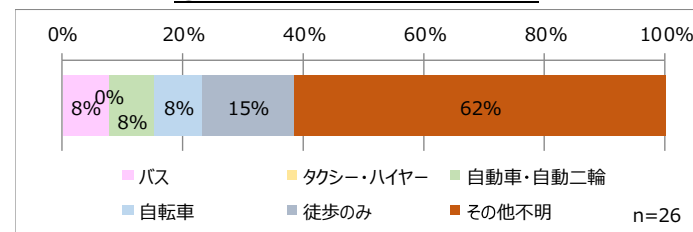
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段 ・日常の移動における交通手段は鉄道の利用が多い。
 ・駅までの交通手段としては徒歩が多い。
 ・鉄道利用者の利用駅は41%が「京成関屋」、30%が「牛田」、26%が「北千住」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



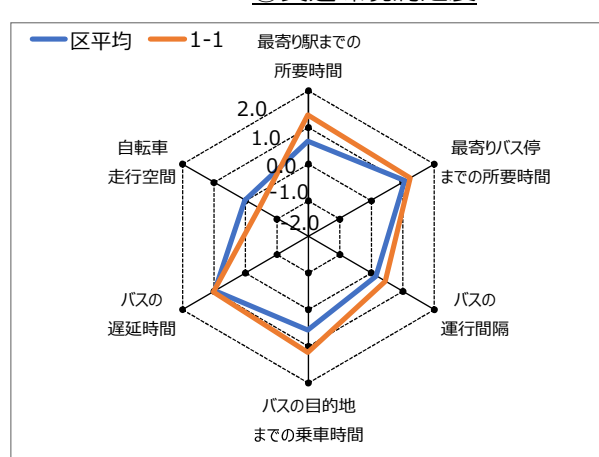
②交通環境満足度

- ・区の平均と比較して、「自転車走行空間」に対する満足度が低い。

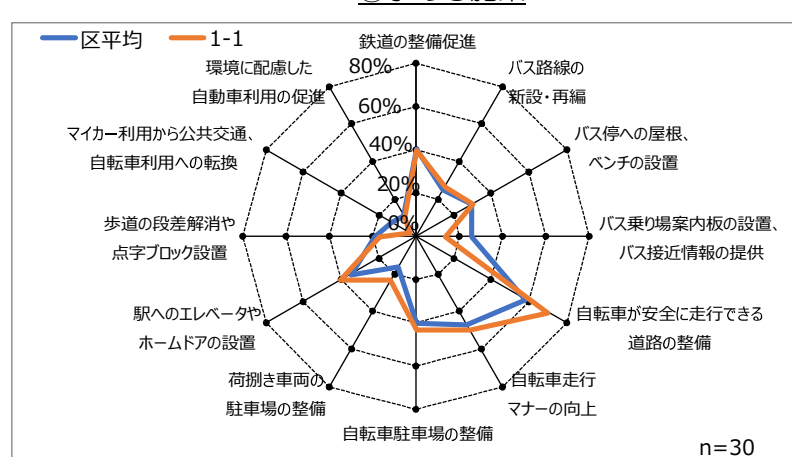
③求める施策

- ・「自転車が安全に走行できる道路の整備」や「自転車駐車場の整備」など、自転車に関する要望が多い。
 ・不便を解消するために求められる交通手段はタクシー・ハイヤー。

②交通環境満足度

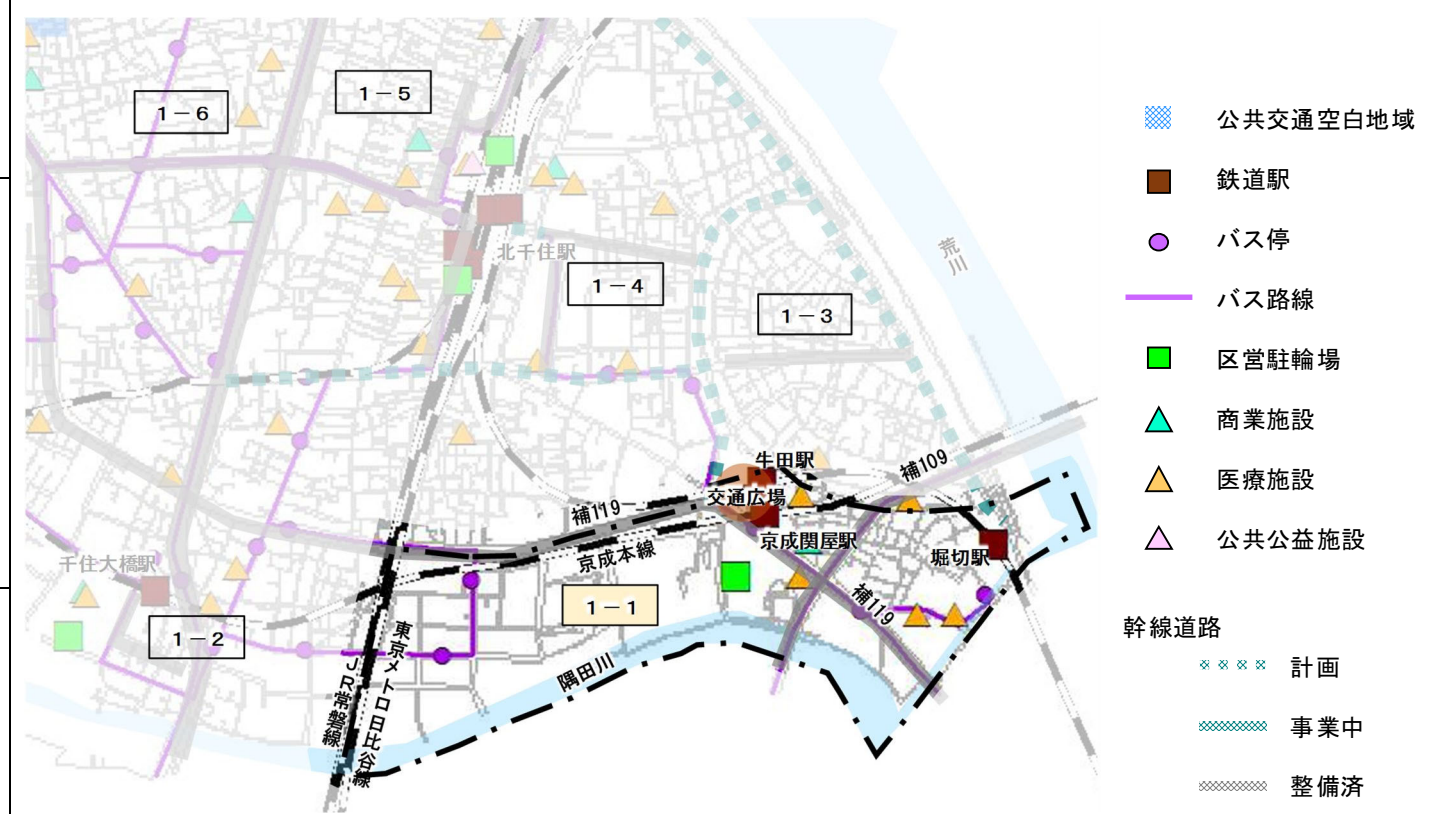


③求める施策



現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



1-2地区 千住河原町、千住桜木一・二丁目、千住橋戸町、千住緑町一～三丁目

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	17.1千人(区内シェア:2.5%)	高齢者数	3.8千人(区内シェア:2.2%)
空白地域人口	0.4千人(区内シェア:1.2%)	高齢化率	22.1%(区平均24.8%)
不便度	D	対策方法	IV

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く(交通)・千住大橋駅(14,992人/日)が整備されている。

- ・バス系統数が16路線あり、運行本数は948本/日。主な行き先は北千住駅、西新井大師、鹿浜方面。
- (道路)・隅田川に架かる橋りょうを含め、補助第193号線の整備が計画されている。
- (まち)・千住エリアデザイン対象エリア。千住桜木地区のまちづくりが計画されている。

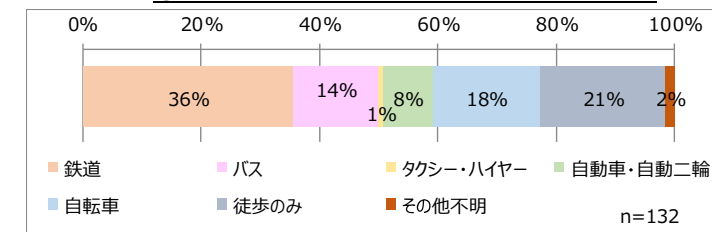
②移動状況〔自地区内〕約4割〔他地区〕1-5地区、1-6地区への移動が多い。

- ・不便を感じている人の行き先は、1-4地区、1-6地区が多い。

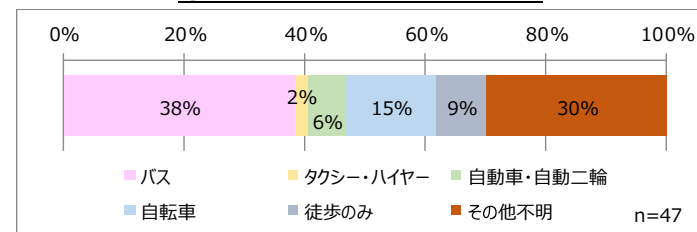
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段
- ・日常の移動における交通手段は鉄道の利用が多い。
 - ・駅までの交通手段としてはバスが多い。
 - ・鉄道利用者の利用駅は70%が「千住大橋」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



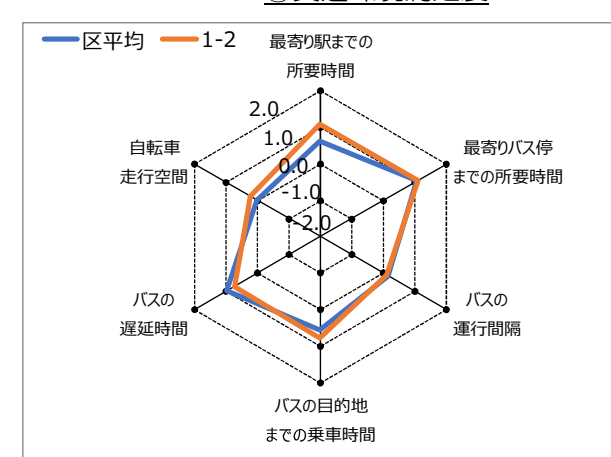
②交通環境満足度

- ・区の平均と比較して、「バスの運行間隔」、「バスの遅延時間」に対する満足度が低い。

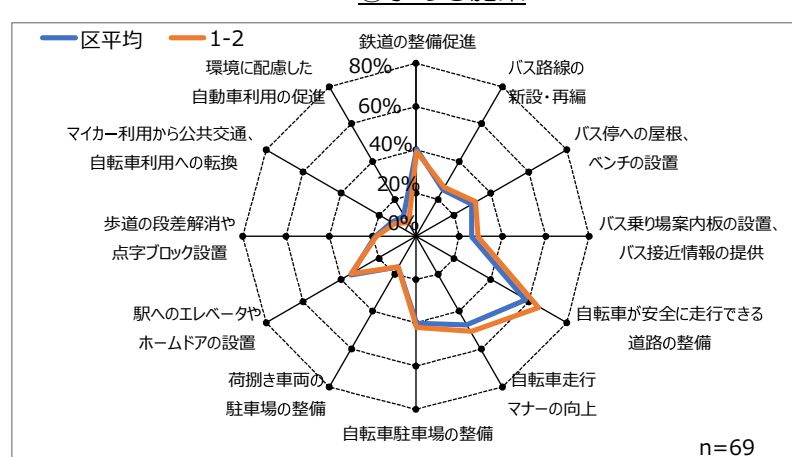
③求める施策

- ・「バスに関する運行情報の提供」や「自転車が安全に走行できる道路の整備」などに関する要望が多い。
- ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度

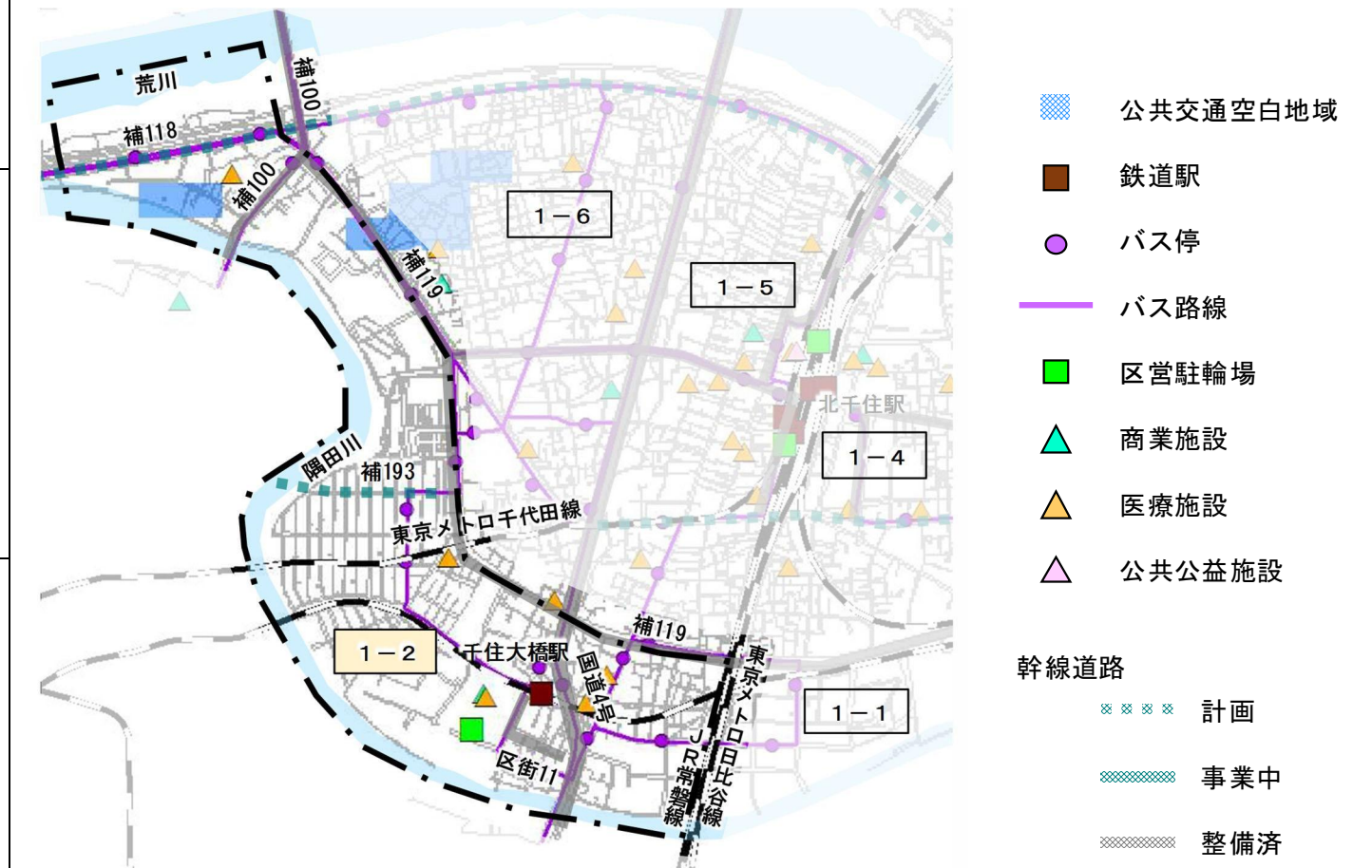


③求める施策

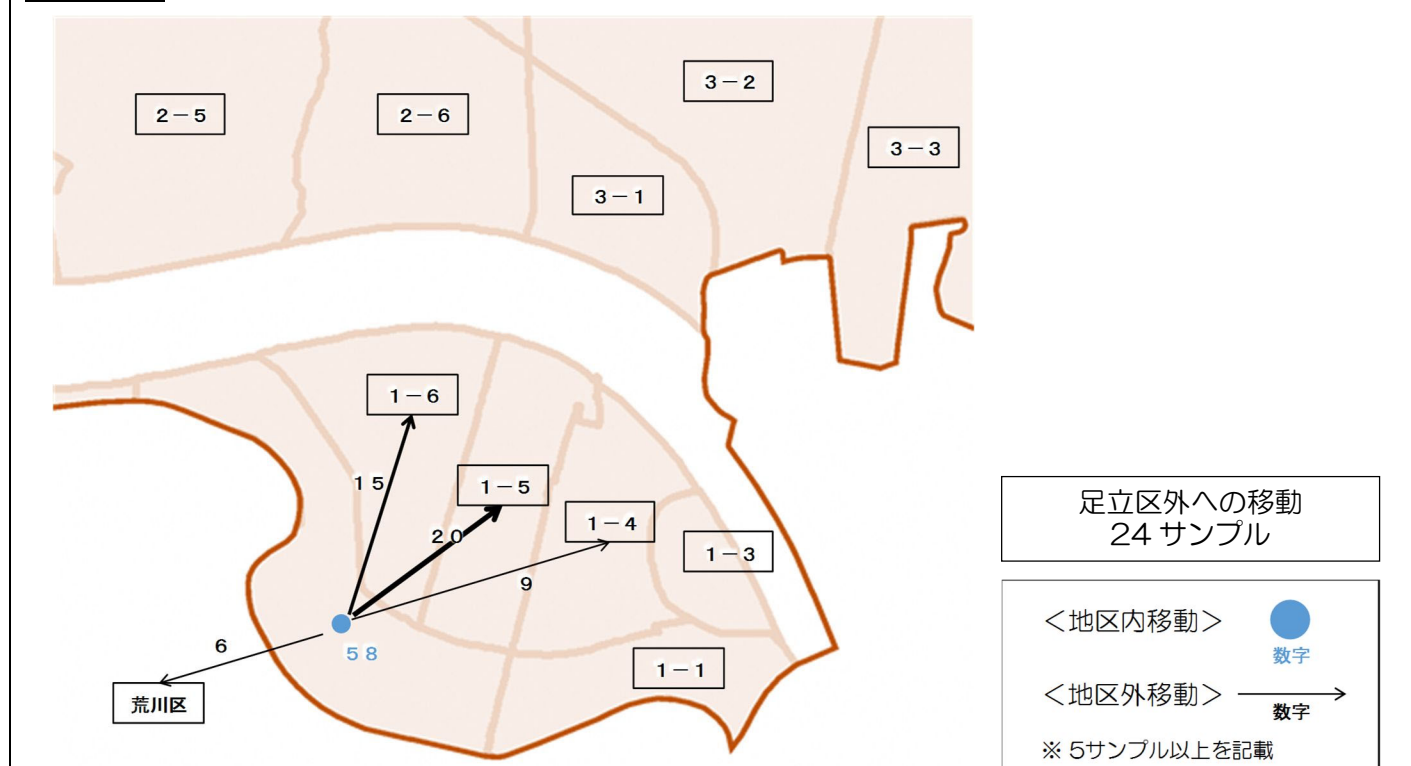


現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



1-3地区 柳町一・二丁目

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	5.0千人(区内シェア:0.7%)	高齢者数	1.6千人(区内シェア:0.9%)
空白地域人口	空白地域なし	高齢化率	31.4%(区平均24.8%)
不便度	B	対策方法	Ⅱ

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く
(交通)・鉄道駅は整備されていない。

・バス系統数が1路線あり、運行本数は20本/日。主な行き先は亀有駅や浅草方面。

(道路)・補118号、補139号、補192号の事業化が計画されている。

(まち)・千住エリアデザイン対象エリア。

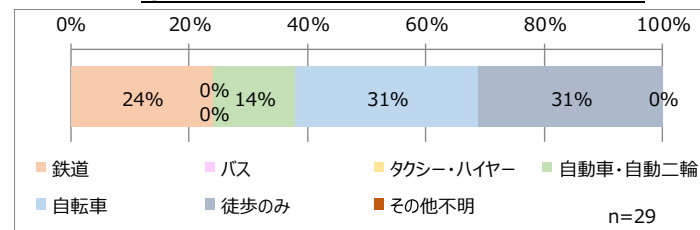
②移動状況〔自区内〕約1割〔他地区〕1-4地区、1-5地区への移動が多い。

・不便を感じている人の行き先は、1-4地区、1-5地区が多い。

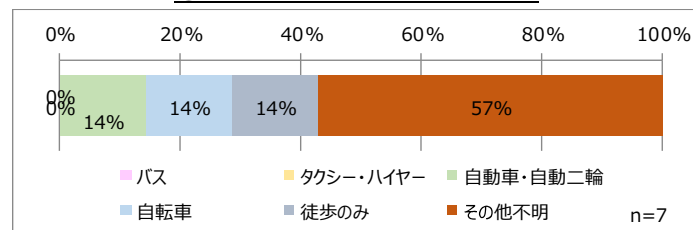
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段
- ・日常の移動における交通手段は自転車の利用が多い。
 - ・駅までの交通手段としては自動車や自転車などの個別交通が多い。
 - ・鉄道利用者の多くが「北千住駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



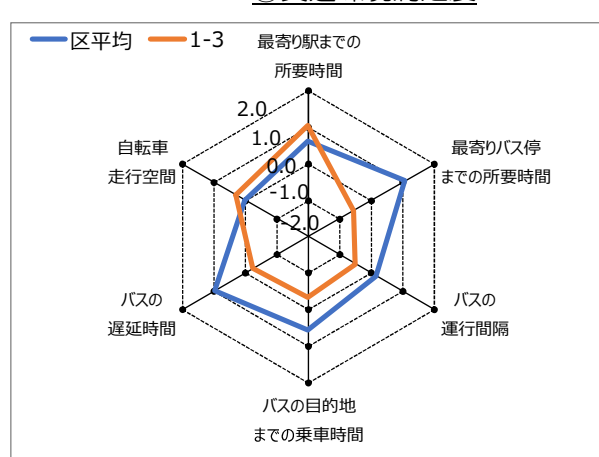
②交通環境満足度

・区の平均と比較して、「最寄りバス停までの所要時間などバスのサービス水準」に対する満足度が低い。

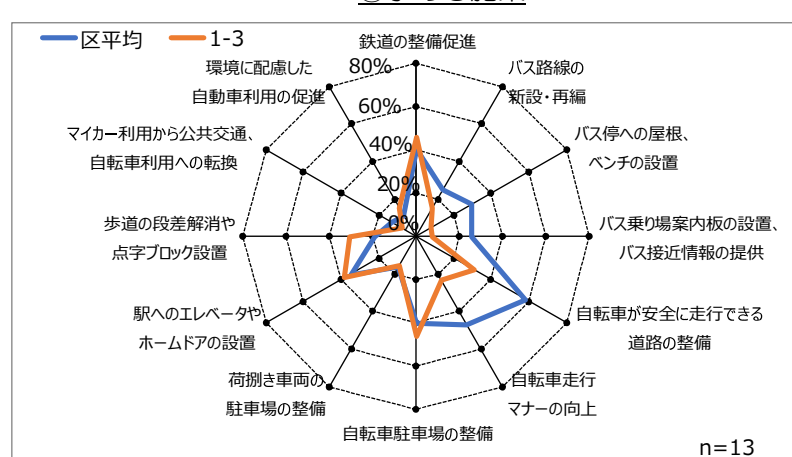
③求める施策

- ・「鉄道の整備促進」や「自転車駐車場の整備」、「バリアフリー」などに関する要望が多い。
- ・不便を解消するために求められる交通手段は自動車・自動二輪。

②交通環境満足度



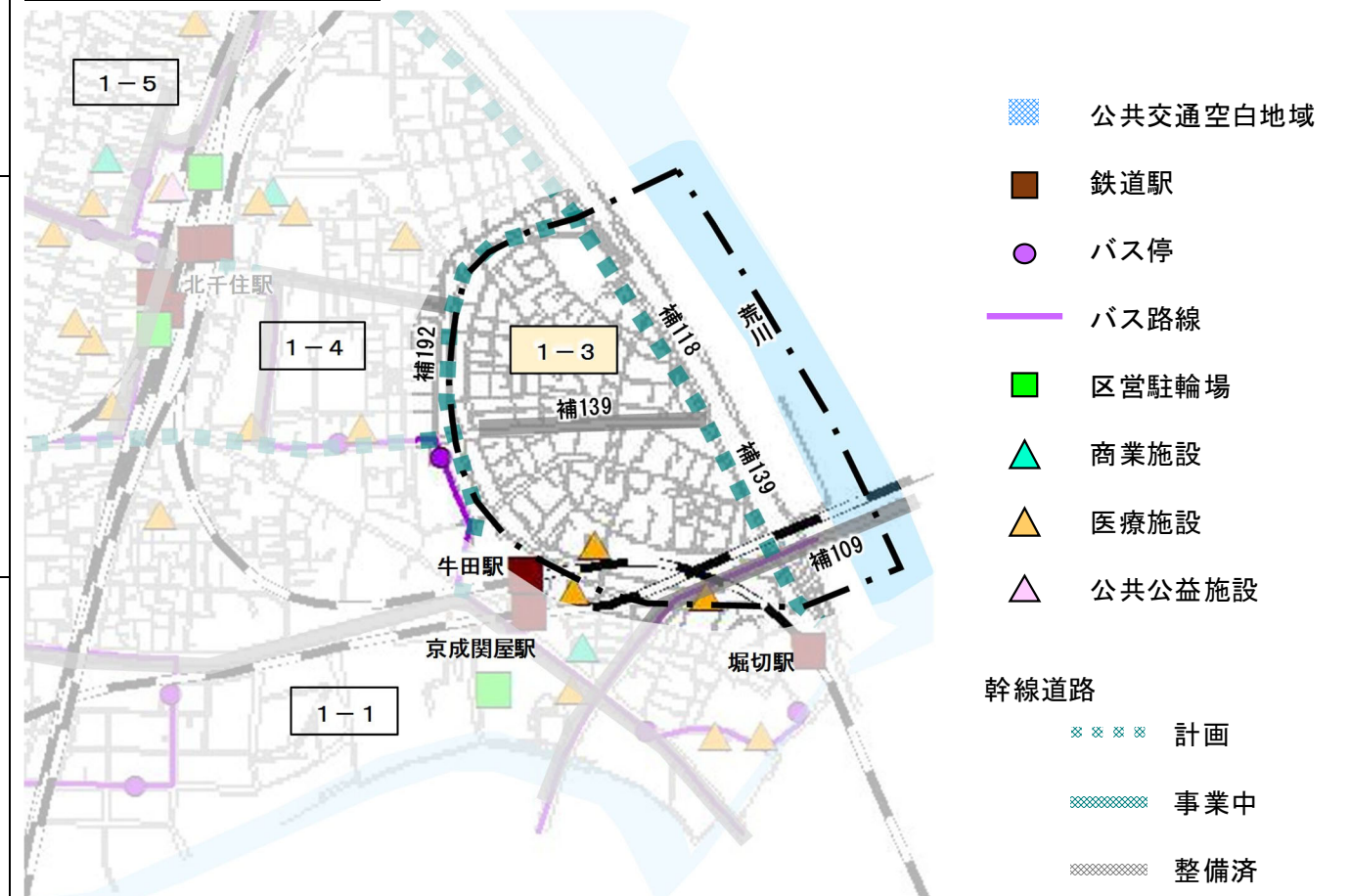
③求める施策



n=13

現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



足立区外への移動
3サンプル

<区内移動> ● 数字
<区外移動> → 数字
※5サンプル以上を記載

1-4地区 千住旭町、千住東一・二丁目、日ノ出町

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	13.2千人(区内シェア:1.9%)	高齢者数	3.7千人(区内シェア:2.2%)
空白地域人口	空白地域なし	高齢化率	27.8%(区平均24.8%)
不便度	D	対策方法	IV

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く(交通)・北千住駅(1,129,473人/日)が整備されている。

・バス系統数が6路線あり、運行本数は130本/日。主な行き先は北千住駅や鹿浜方面。

(道路)・補118号、補139号、補192号の事業化が計画されている。

(まち)・千住エリアデザイン対象エリア。千住旭町地区の地区計画が策定されている。

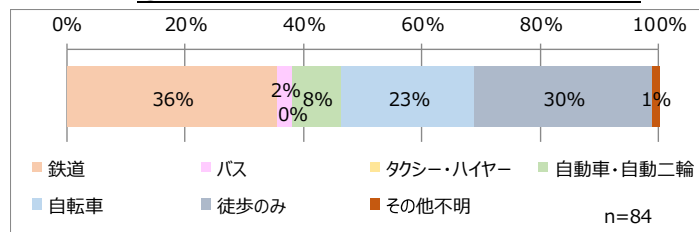
②移動状況〔自地区内〕約4割〔他地区〕1-5地区、1-3地区への移動が多い。

・不便を感じている人の行き先は、1-5地区が多い。

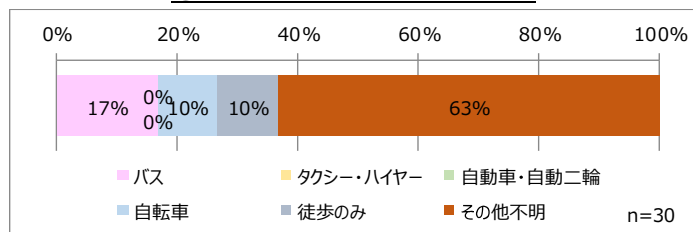
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段
- ・日常の移動における交通手段は鉄道の利用が多い。
 - ・駅までの交通手段としてはバスが多い。
 - ・鉄道利用者の利用駅は80%が「北千住駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



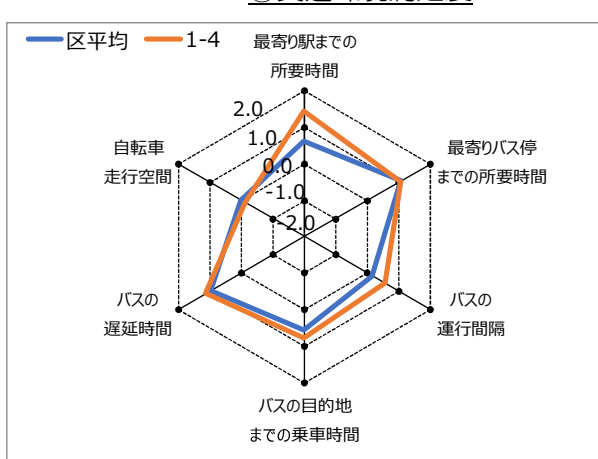
②交通環境満足度

・区の平均と比較して、「自転車走行空間」に対する満足度が低い。

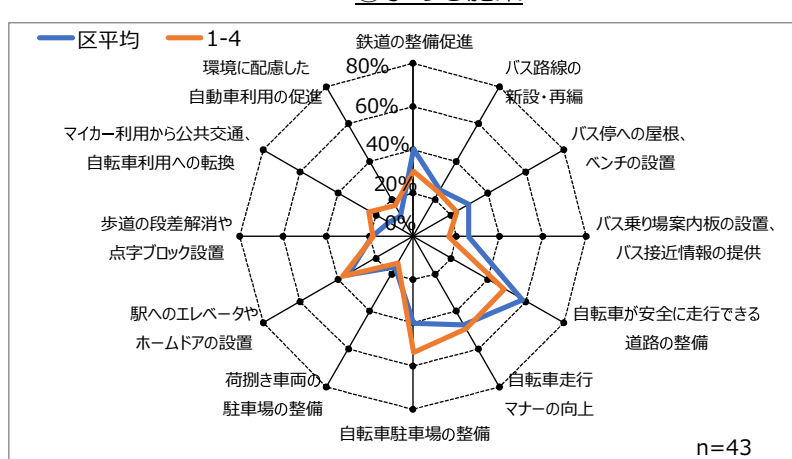
③求める施策

- ・「自転車駐車場の整備」に関する要望が多い。
- ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度

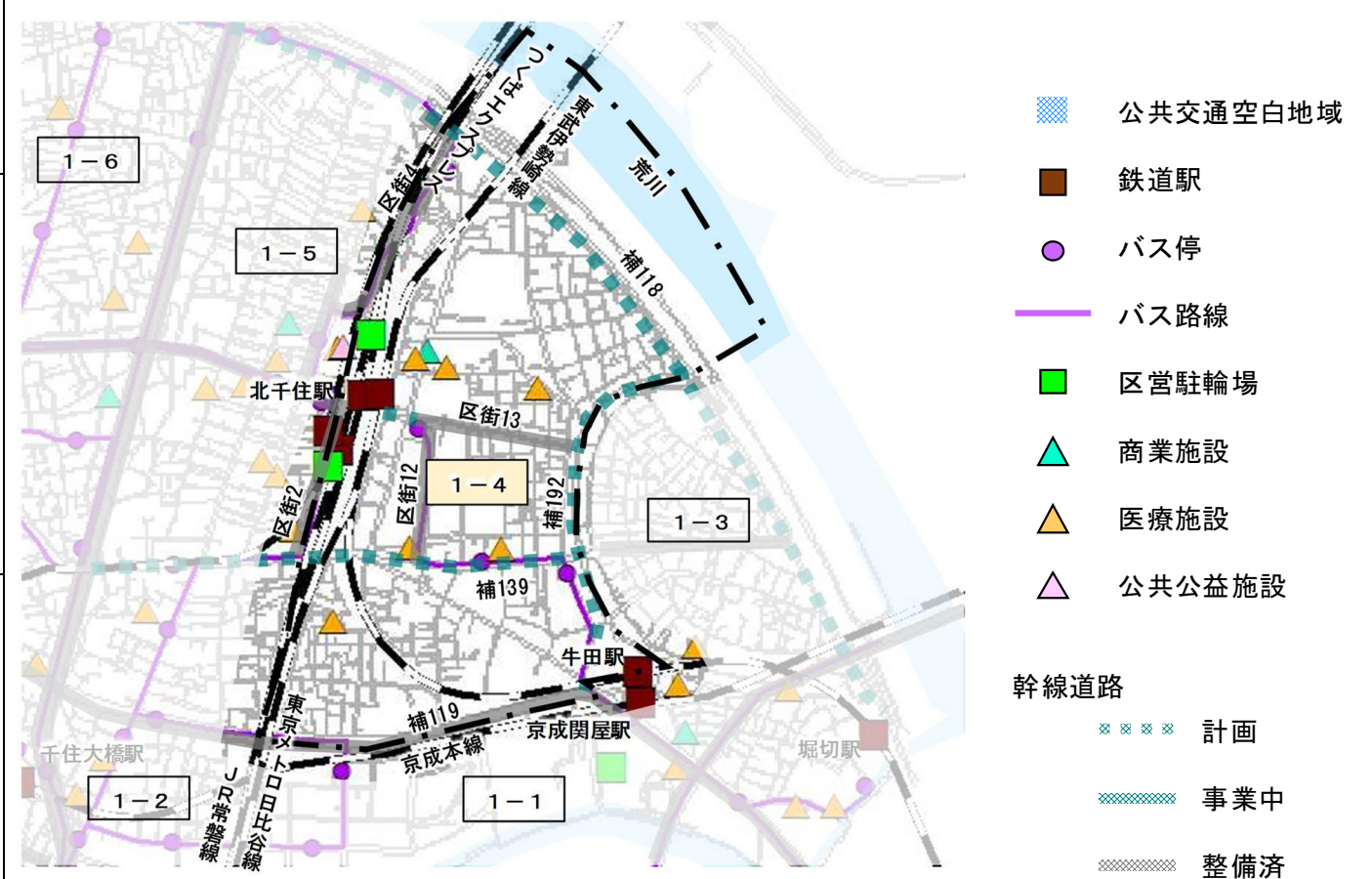


③求める施策



現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



1-5地区 千住一〜五丁目、千住仲町

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	13.7千人(区内シェア:2.0%)	高齢者数	3.2千人(区内シェア:1.9%)
空白地域人口	空白地域なし	高齢化率	23.5%(区平均24.8%)
不便度	D	対策方法	Ⅲ

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く)

(交通)・北千住駅(1,129,473人/日)が整備されている。

・バス系統数が17路線あり、運行本数は1,049本/日。主な行き先は竹ノ塚駅や西新井大師、鹿浜方面。

(道路)・補118号、補139号の事業化が計画されている。

(まち)・千住エリアデザイン対象エリア。千住三丁目地区の地区計画が策定されている。

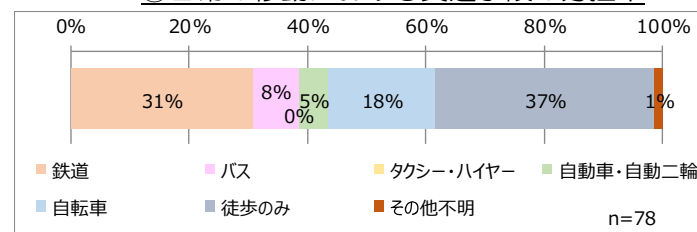
②移動状況〔自地区内〕約5割〔他地区〕1-6地区、1-2地区、1-4地区への移動が多い。

・不便を感じている人の行き先は、1-5地区、1-2地区が多い。

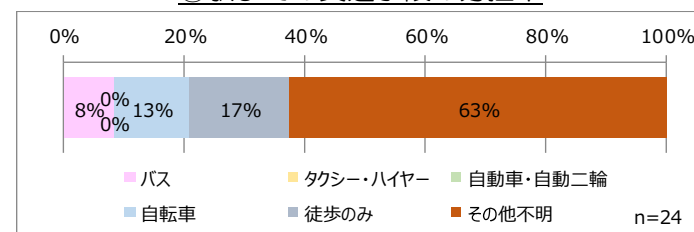
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段
- ・日常の移動における交通手段は徒歩の利用が多い。
 - ・駅までの交通手段としては自転車・徒歩が多い。
 - ・鉄道利用者の利用駅は31%が「北千住駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



②交通環境満足度

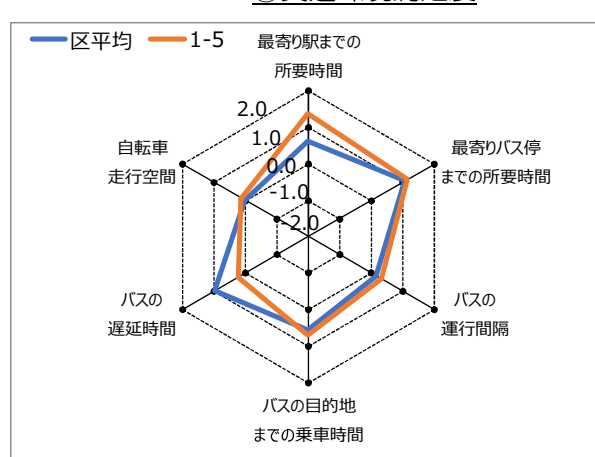
・区の平均と比較して、「バスの遅延時間」に対する満足度が低い。

③求める施策

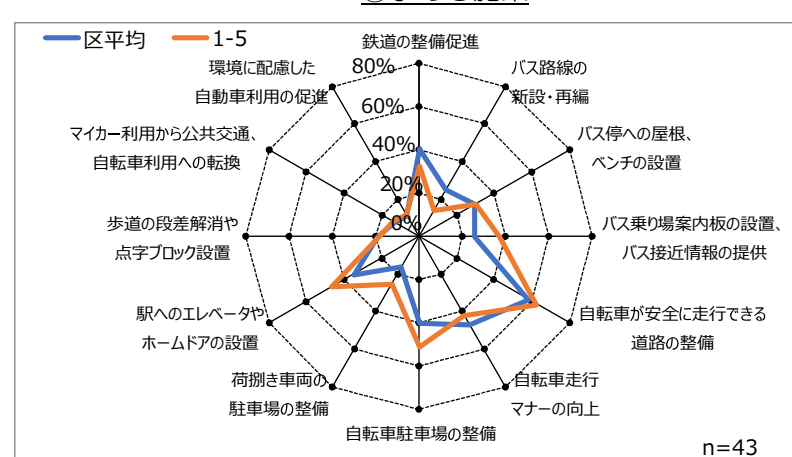
・「バスに関する運行情報の提供」や「自転車駐車場の整備」、「バリアフリー」などに関する要望が多い。

・不便を解消するために求められる交通手段は自動車・自動二輪。

②交通環境満足度

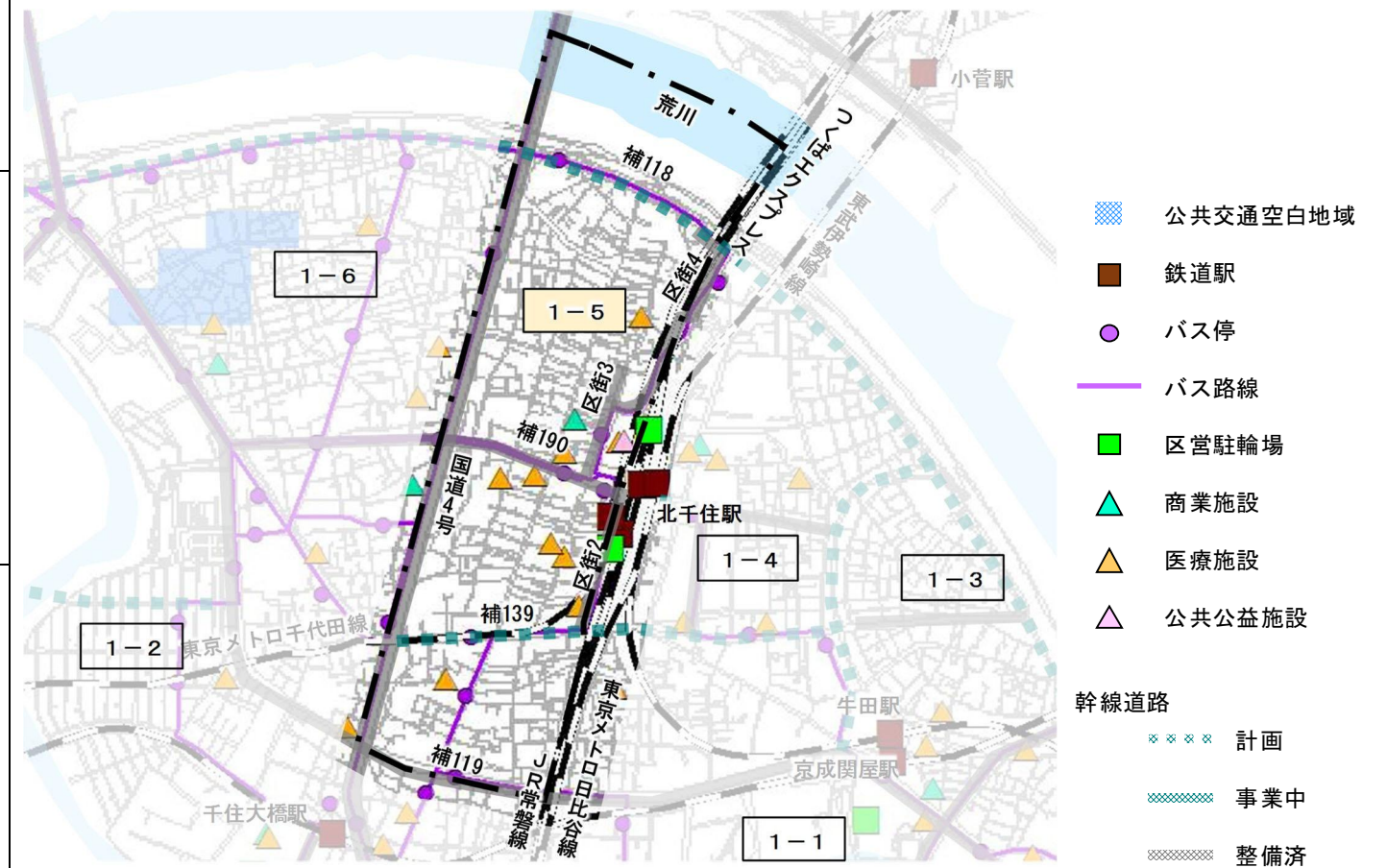


③求める施策

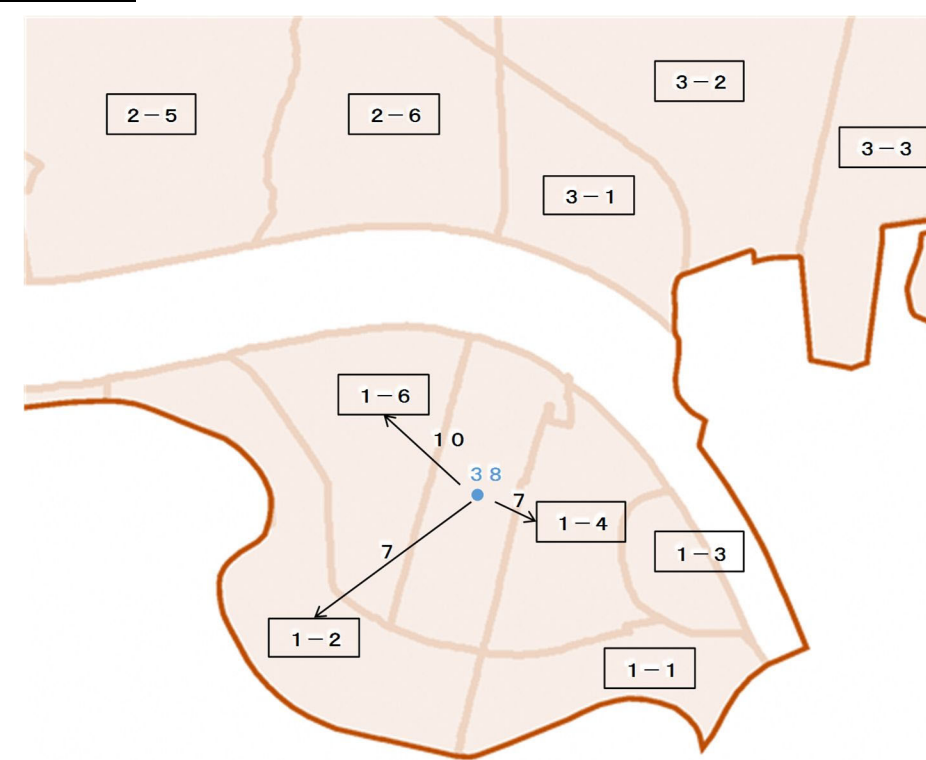


現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



足立区外への移動
15サンプル

<地区内移動> ● 数字
<地区外移動> → 数字
※5サンプル以上を記載

1-6地区 千住大川町、千住寿町、千住龍田町、千住中居町、千住宮元町、千住元町、千住柳町

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	18.8千人(区内シェア:2.7%)	高齢者数	5.2千人(区内シェア:3.1%)
空白地域人口	1.7千人(区内シェア:5.2%)	高齢化率	27.8%(区平均24.8%)
不便度	B	対策方法	I

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く(交通)・鉄道駅は整備されていない。

・バス系統数が21路線あり、運行本数は1,202本/日。主な行き先は北千住駅や竹ノ塚駅、鹿浜方面。

(道路)・補118号の事業化が計画されている。

(まち)・千住エリアデザイン対象エリア。千住西地区の防災まちづくりが計画されている。

②移動状況〔自地区内〕約4割〔他地区〕1-5地区、1-2地区への移動が多い。

・不便を感じている人の行き先は、1-6地区、1-5地区、1-2地区が多い。

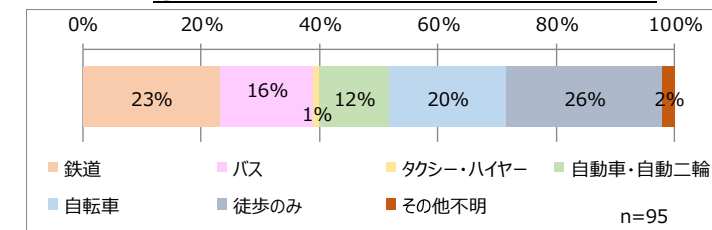
【交通に関する区民意識調査】

①移動手段 ・日常の移動における交通手段は鉄道・徒歩の利用が多い。

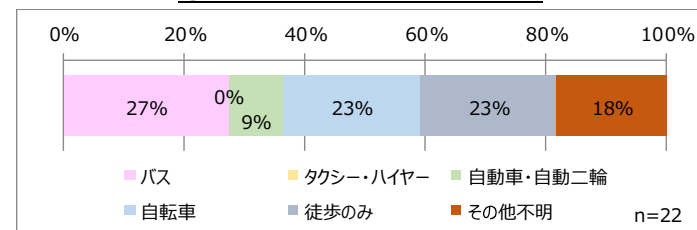
・駅までの交通手段としてはバスが多い。

・鉄道利用者の多くが「北千住駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



②交通環境満足度

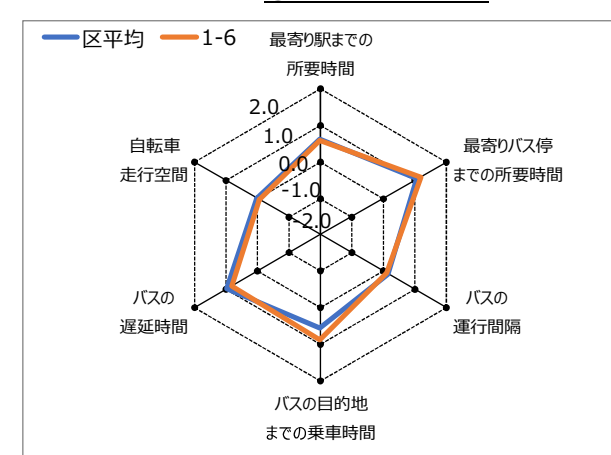
・区の平均と比較して、「バスの運行間隔」、「バスの遅延時間」に対する満足度が低い。

③求める施策

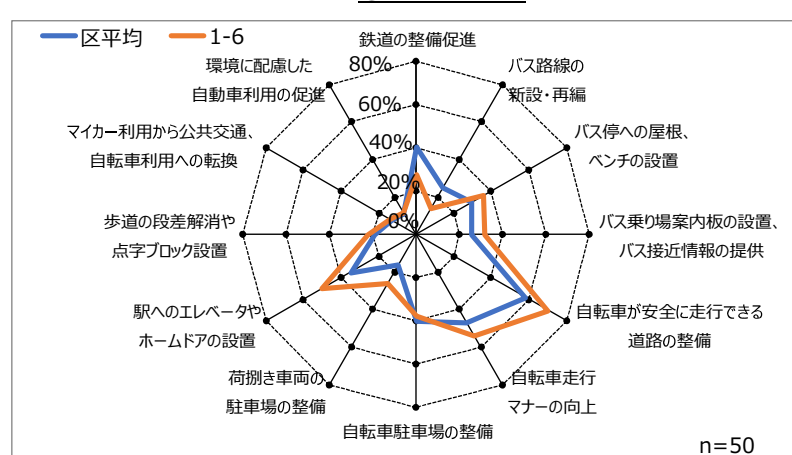
・「バスに関する要望」や「自転車が安全に走行できる道路の整備」、「バルーフリー」などに関する要望が多い。

・不便を解消するために求められる交通手段は自転車。

②交通環境満足度

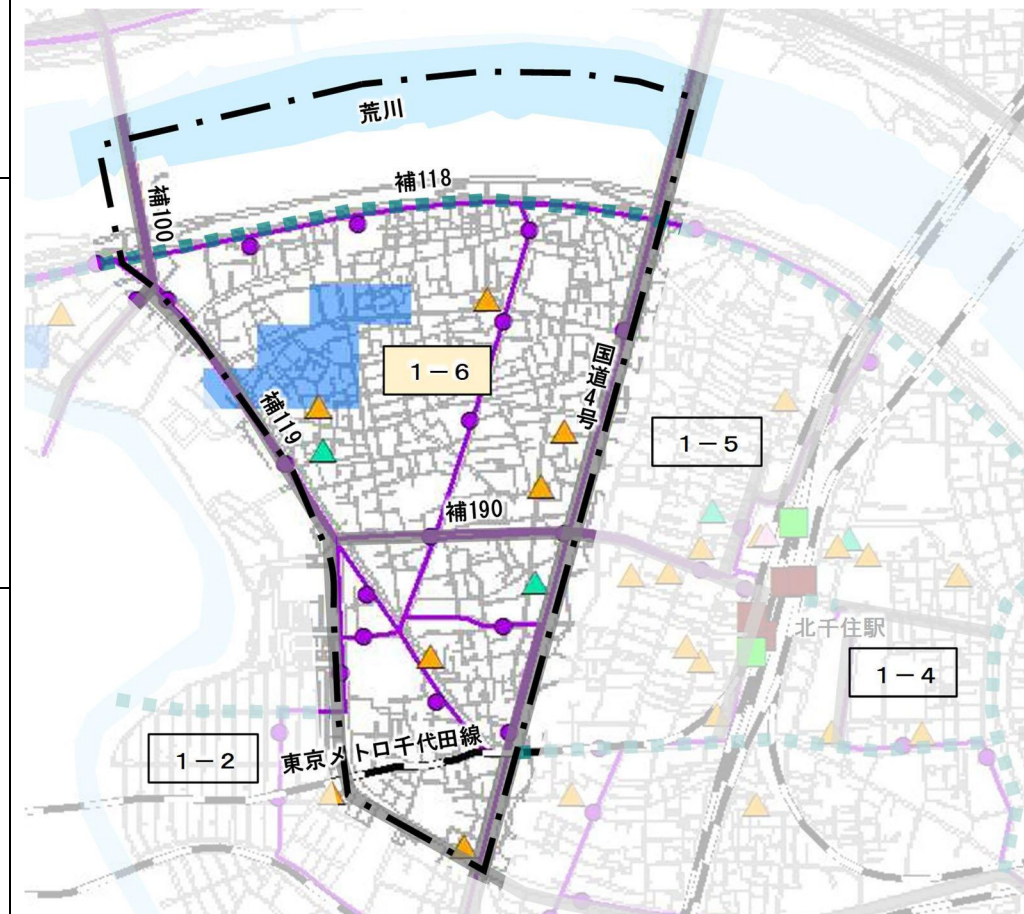


③求める施策



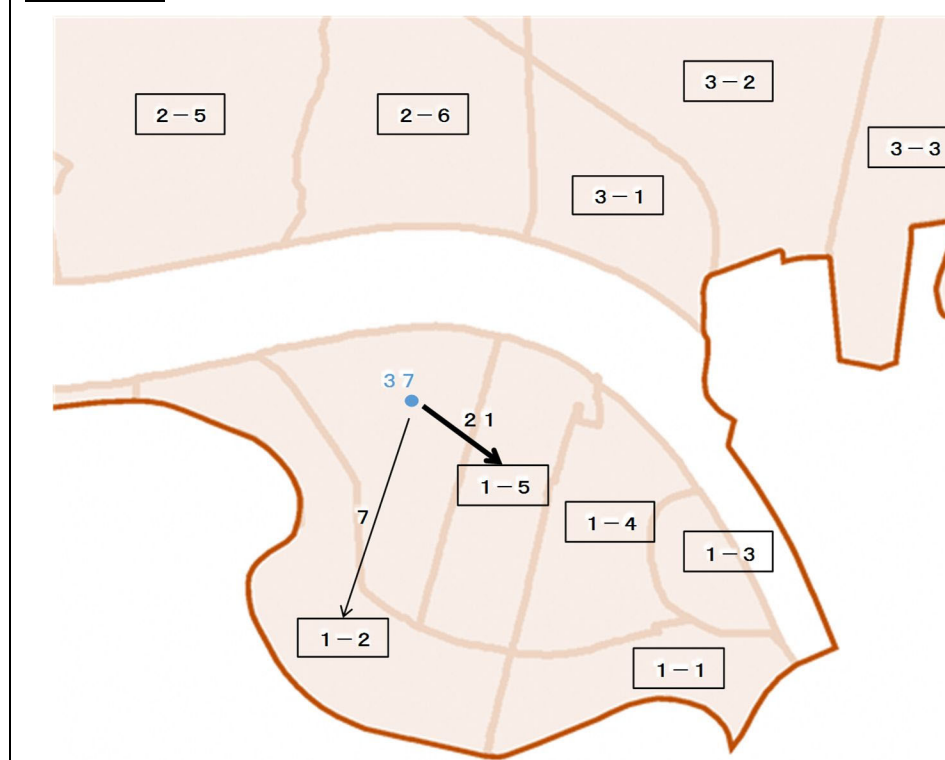
現状図

①交通道路まちづくりの状況



- 公共交通空白地域
- 鉄道駅
- バス停
- バス路線
- 区営駐輪場
- 商業施設
- 医療施設
- 公共公益施設
- 幹線道路
 - 計画
 - 事業中
 - 整備済

②移動状況



足立区外への移動
8サンプル

<地区内移動> ● 数字
<地区外移動> → 数字
※5サンプル以上を記載

2-2地区 新田一〜三丁目

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	16.3千人(区内シェア:2.4%)	高齢者数	2.6千人(区内シェア:1.5%)
空白地域人口	0.4千人(区内シェア:1.3%)	高齢化率	15.9%(区平均24.8%)
不便度	A	対策方法	I

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く(交通)・鉄道駅は整備されておらず、メトロセブンの整備促進が計画されている。

- ・バス系統数が12路線あり、運行本数は801本/日。主な行き先は西新井駅や王子駅、赤羽駅方面。
- (道路)・区街7号の事業化の推進が計画されている。
- (まち)・新田地区のまちづくりが計画されている。

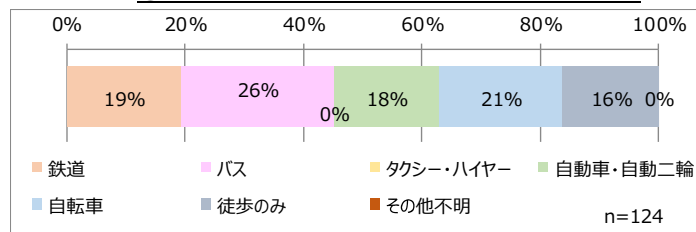
②移動状況 [自地区内] 約6割 [他地区] 北区への移動が多い。

- ・不便を感じている人の行き先は、北区が多い。

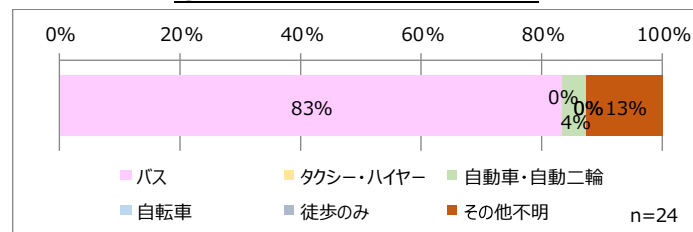
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段
- ・日常の移動における交通手段はバスおよび自転車の利用が多い。
 - ・駅までの交通手段としてはバスが多い。
 - ・鉄道利用者の利用駅は54%が「王子駅」、35%が「王子神谷駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



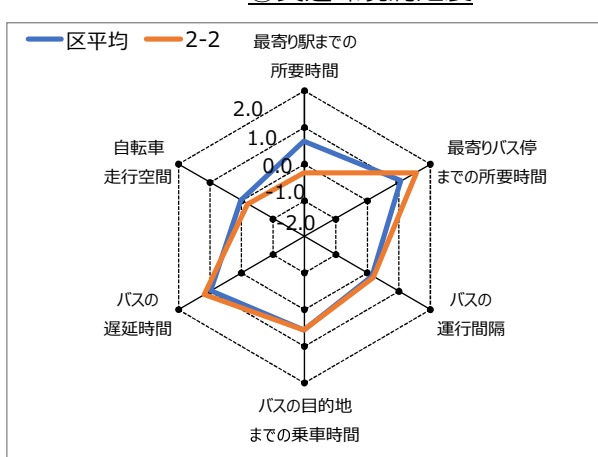
②交通環境満足度

- ・区の平均と比較して、「最寄り駅までの所要時間」、「自転車走行空間」に対する満足度が低い。

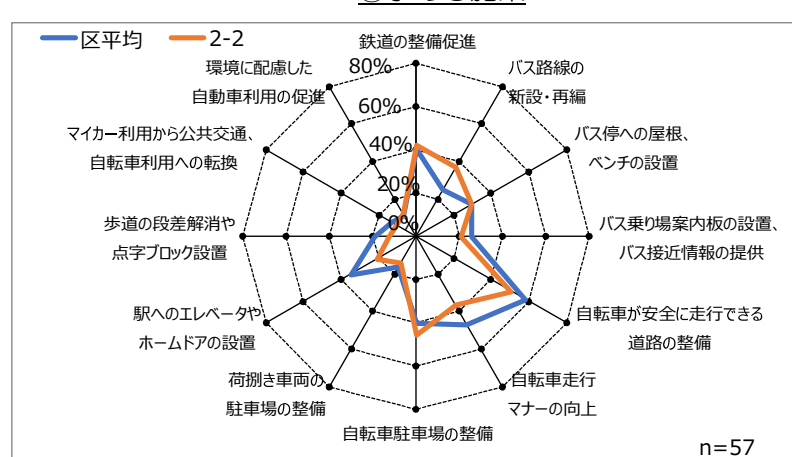
③求める施策

- ・「バス路線の新設・再編」に関する要望が多い。
- ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度

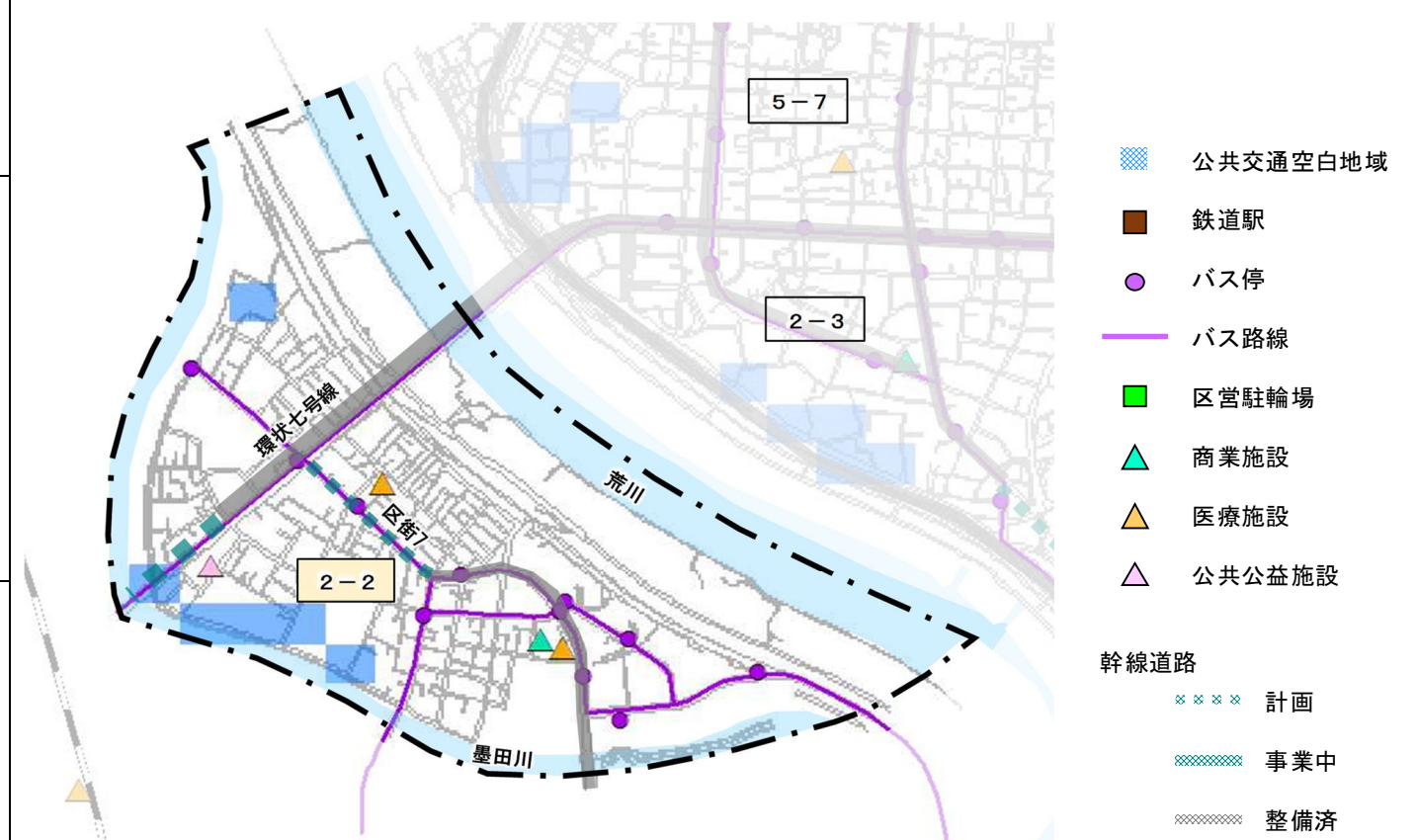


③求める施策

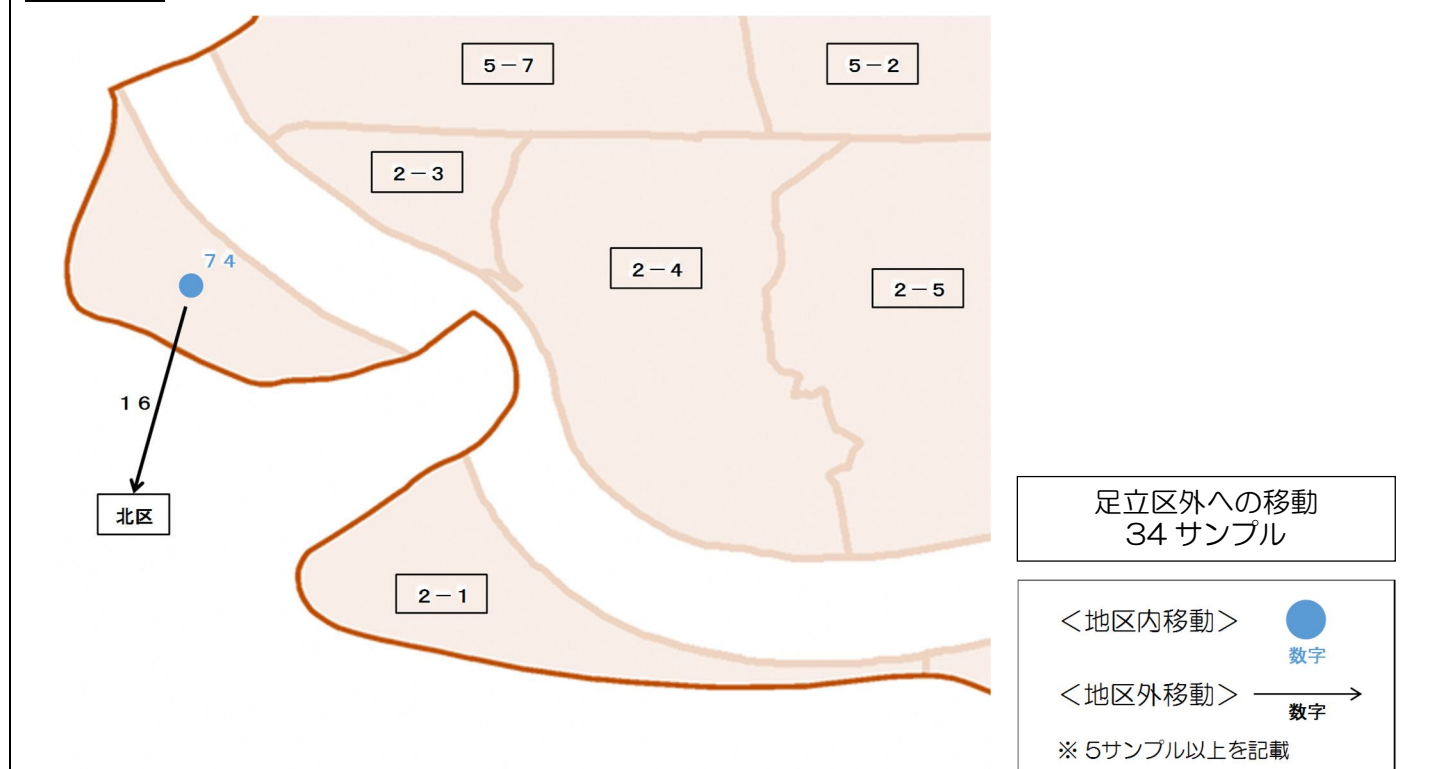


現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



2-3地区 鹿浜一丁目、椿一丁目、堀之内一・二丁目

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	2.7千人(区内シェア:0.4%)	高齢者数	0.7千人(区内シェア:0.4%)
空白地域人口	0.04千人(区内シェア:0.1%)	高齢化率	26.2%(区平均24.8%)
不便度	B	対策方法	Ⅱ

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く)

(交通)・鉄道駅は整備されておらず、メトロセブンの整備促進が計画されている。

・バス系統数が11路線で、運行本数は516本/日。主な行き先は西新井や舎人団地、王子、赤羽駅方面。

(道路)・補113号の事業化が計画されている。

(まち)・住宅の建設を誘導し、潤いのあるまちづくりが計画されている。

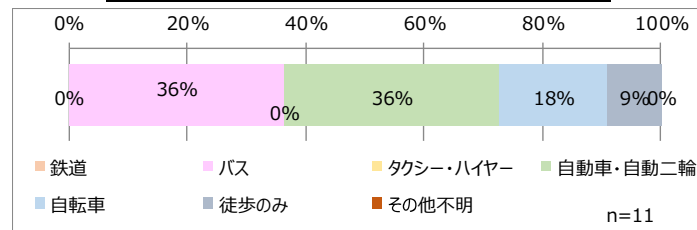
②移動状況〔自地区内〕約1割〔他地区〕2-4地区、2-5地区への移動が多い。

・不便を感じている人の行き先は、2-4地区、2-5地区多い。

【交通に関する区民意識調査】

①移動手段 ・日常の移動における交通手段は鉄道利用がなく、バスおよび自動車・自動二輪の利用が多い。

①日常の移動における交通手段の分担率



②交通環境満足度

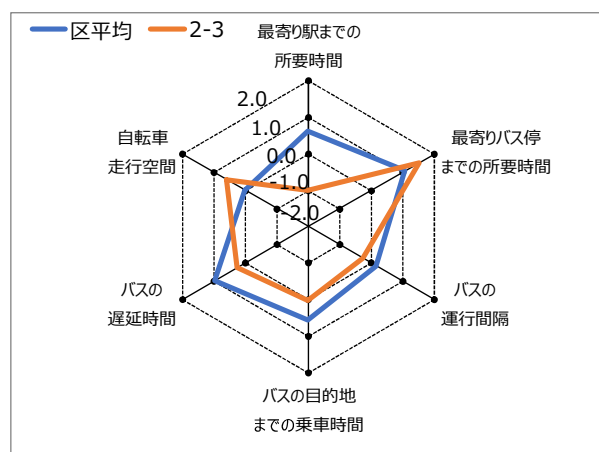
・区の平均と比較して、「最寄り駅までの所要時間」、「バスの運行間隔などのサービス水準」に対する満足度が低い。

③求める施策

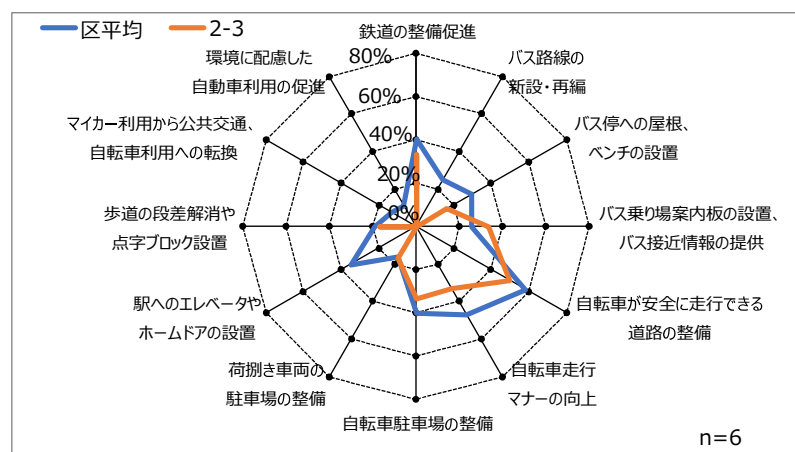
・「鉄道の整備促進」や「バスに関する運行情報の提供」などに関する要望が多い。

・不便を解消するために求められる交通手段は鉄道。

②交通環境満足度

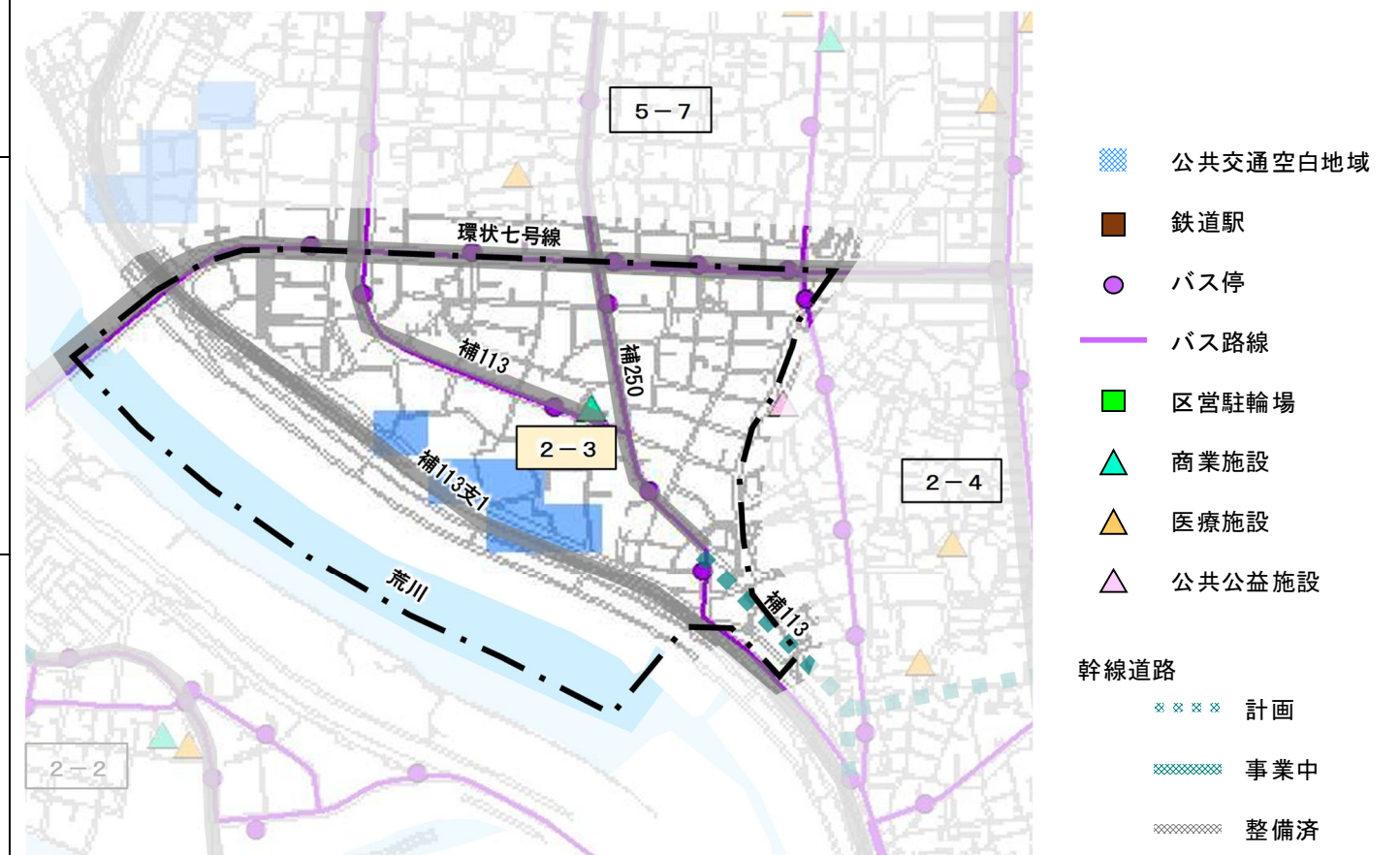


③求める施策

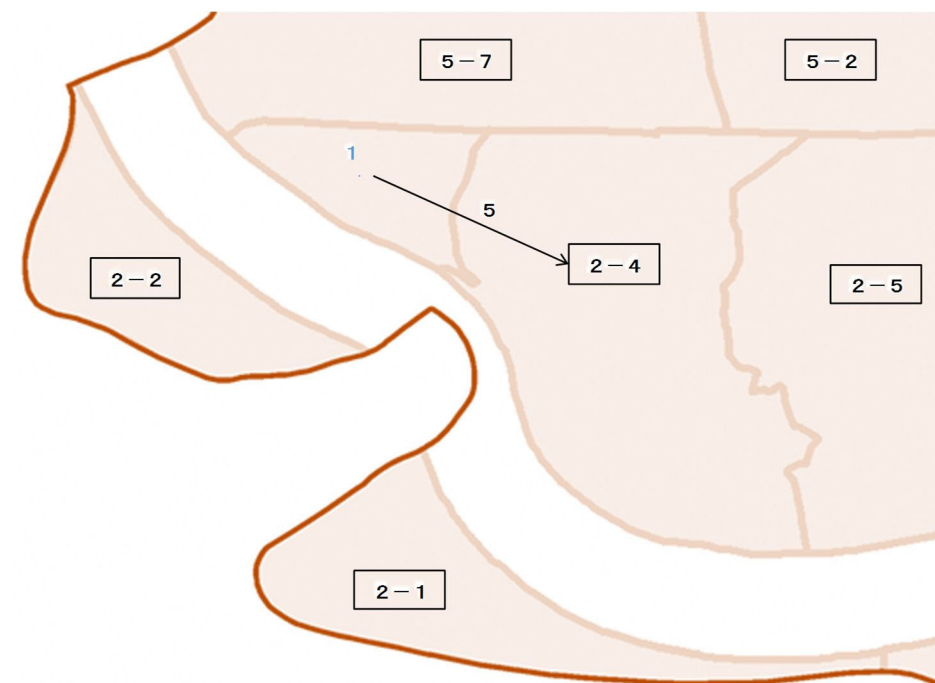


現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



足立区外への移動
2サンプル

<区内移動> ● 数字
<区外移動> → 数字
※5サンプル以上を記載

2-4地区 扇一～三丁目、江北一～五丁目、西新井本町二丁目

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	33.6千人(区内シェア:4.9%)	高齢者数	9.6千人(区内シェア:5.6%)
空白地域人口	空白地域なし	高齢化率	28.5%(区平均24.8%)
不便度	B	対策方法	Ⅱ

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く)

(交通)・江北駅(9,511人/日)、高野駅(5,591人/日)、扇大橋駅(8,644人/日)が整備されている。

・バス系統数が18路線あり、運行本数は1,052本/日。主な行き先は池袋駅や西新井駅、王子、赤羽方面。

(道路)・補136号の事業促進、補138号の事業化が計画されている。

(まち)・江北エリアデザイン対象エリア。東京女子医大病院が2021年度に開設予定。江北駅周辺は地区計画。

②移動状況〔自地区内〕約6割〔他地区〕2-5地区、5-7地区への移動が多い。

・不便を感じている人の行き先は、2-4地区、2-5地区が多い。

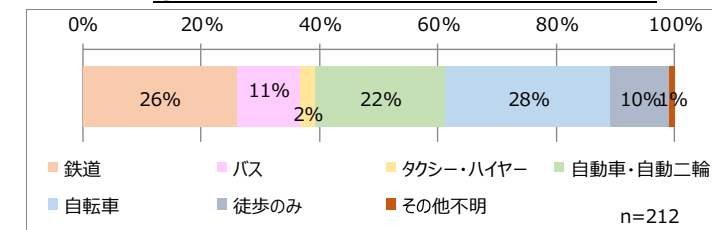
【交通に関する区民意識調査】

①移動手段 ・日常の移動における交通手段は鉄道および自転車の利用が多い。

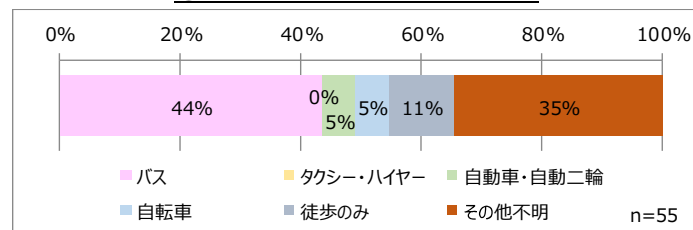
・駅までの交通手段としてはバスが多い。

・鉄道利用者の利用駅は54%が「江北駅」、15%が「扇大橋駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



②交通環境満足度

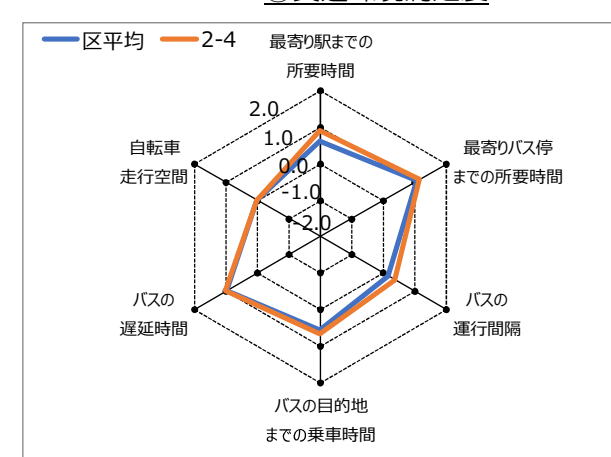
・区の平均と比較して、満足度の低い項目は見られない。

③求める施策

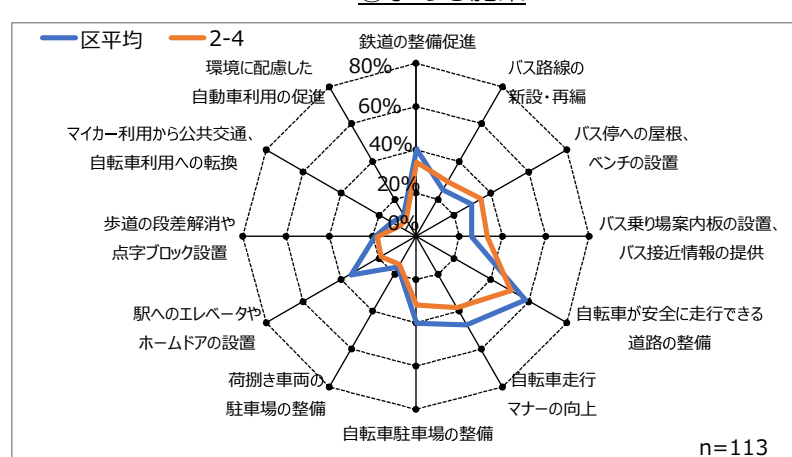
・「バス路線の新設・再編」や「バス停への屋根、ベンチの設置」など、バスに関する要望が多い。

・不便を解消するために求められる交通手段は鉄道。

②交通環境満足度

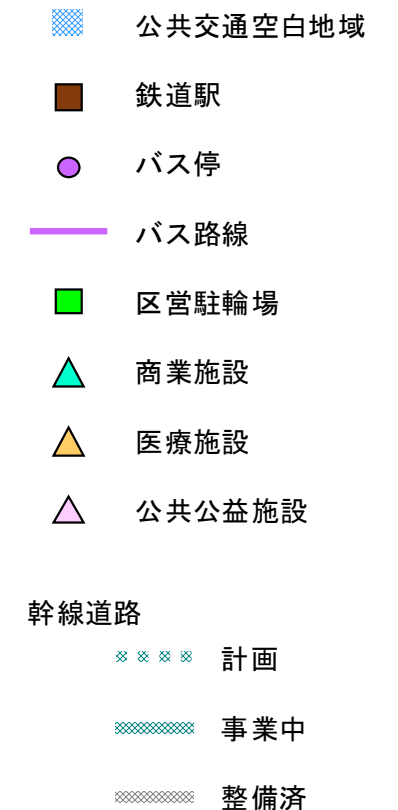
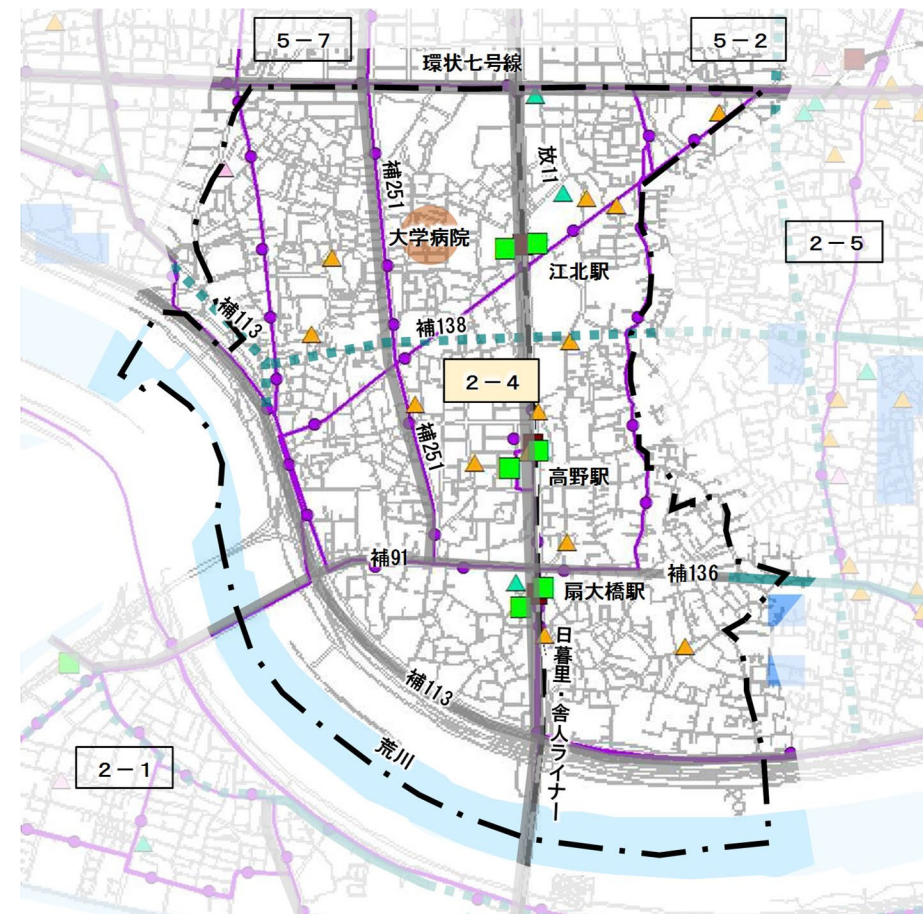


③求める施策

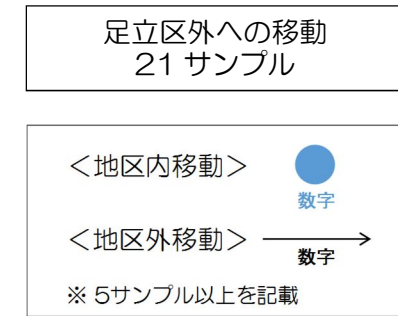
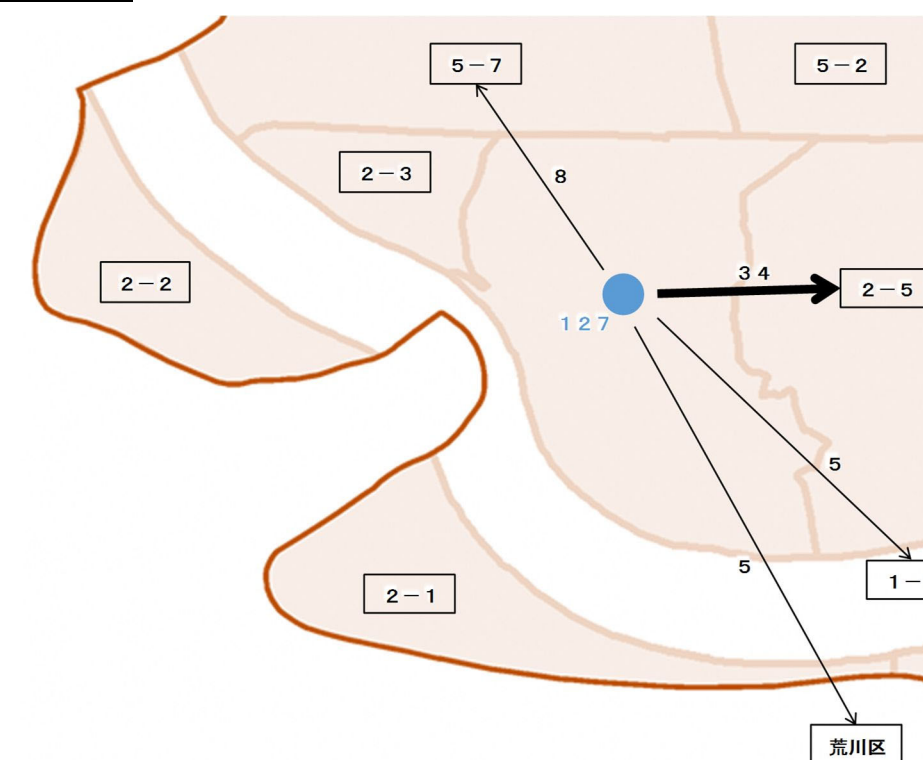


現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



2-5地区 興野一・二丁目、関原一～三丁目、西新井栄町一～三丁目、西新井本町一・三～五丁目、本木一・二丁目、本木北町、本木西町、本木東町、本木南町

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	48.5千人(区内シェア:7.1%)	高齢者数	12.6千人(区内シェア:7.4%)
空白地域人口	4.3千人(区内シェア:13.3%)	高齢化率	26.0%(区平均24.8%)
不便度	D	対策方法	Ⅲ

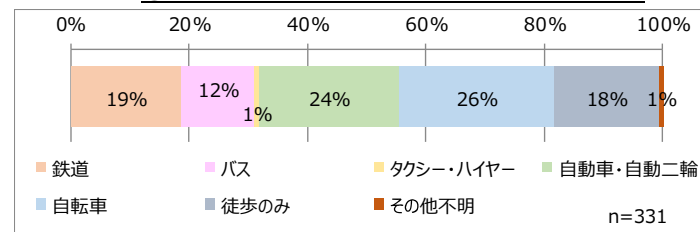
【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

- ①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く
 (交通)・東武伊勢崎線の西新井駅(65,602人/日)が整備されている。
 ・バス系統数が25路線あり、運行本数は1,443本/日。主な行き先は西新井駅や池袋駅、王子駅方面。
 (道路)・西新井駅西口の駅前広場整備および周辺の拠点整備が計画されている。
 (まち)・西新井・梅島エリアデザイン対象エリア。西新井駅西口周辺地区の地区計画が策定されている。
- ②移動状況〔自地区内〕約6割〔他地区〕2-4地区、5-2地区への移動が多い。
 ・不便を感じている人の行き先は、2-5地区、2-4地区が多い。

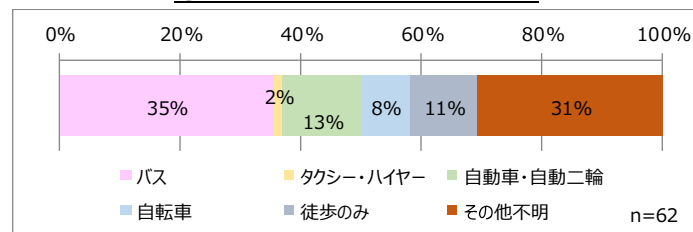
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段 ・日常の移動における交通手段は自転車および自動車・自動二輪など個別交通の利用が多い。
 ・駅までの交通手段としてはバスが多い。
 ・鉄道利用者の利用駅は56%が「西新井駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



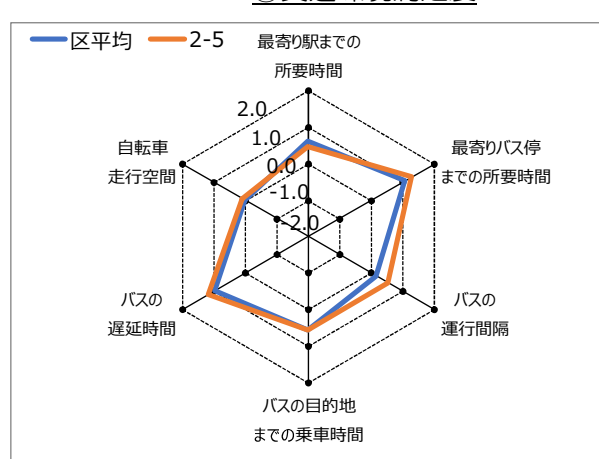
②交通環境満足度

- ・区の平均と比較して、「最寄り駅までの所要時間」に対する満足度が低い。

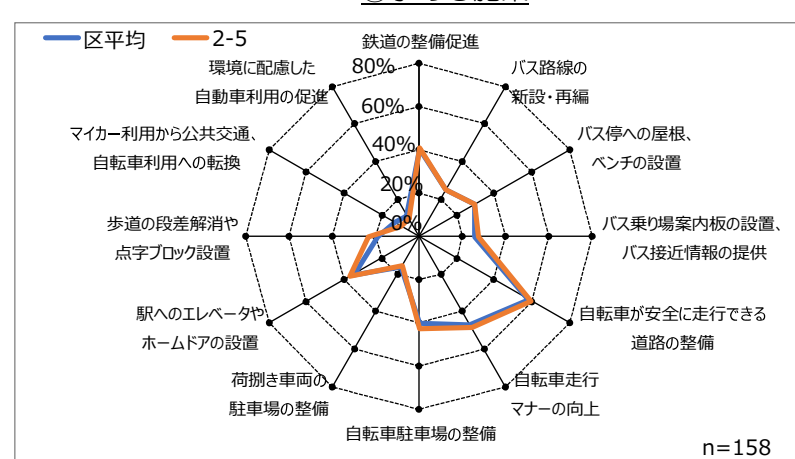
③求める施策

- ・区の平均と比較して、特徴のある求められる要望は見られない。
 ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度

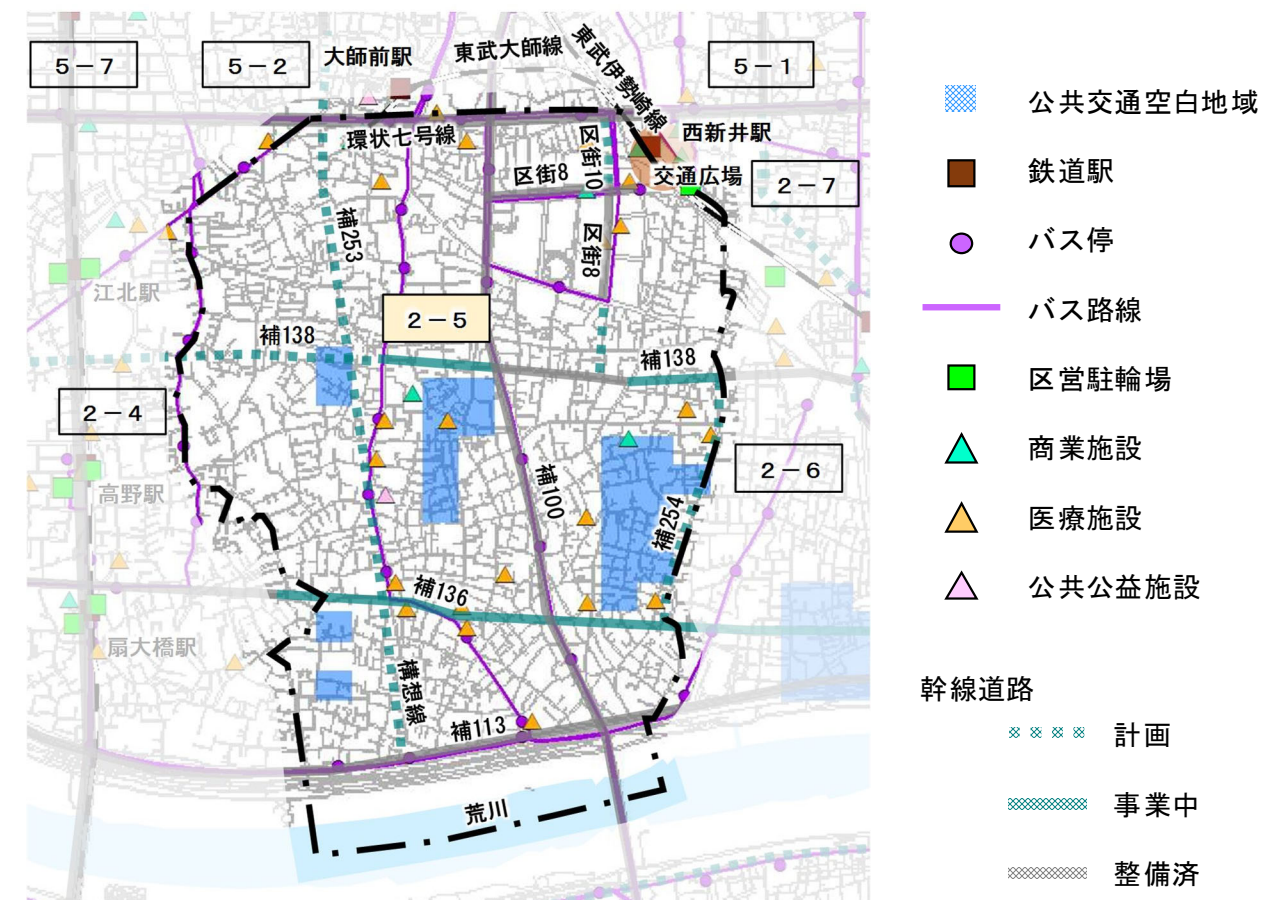


③求める施策

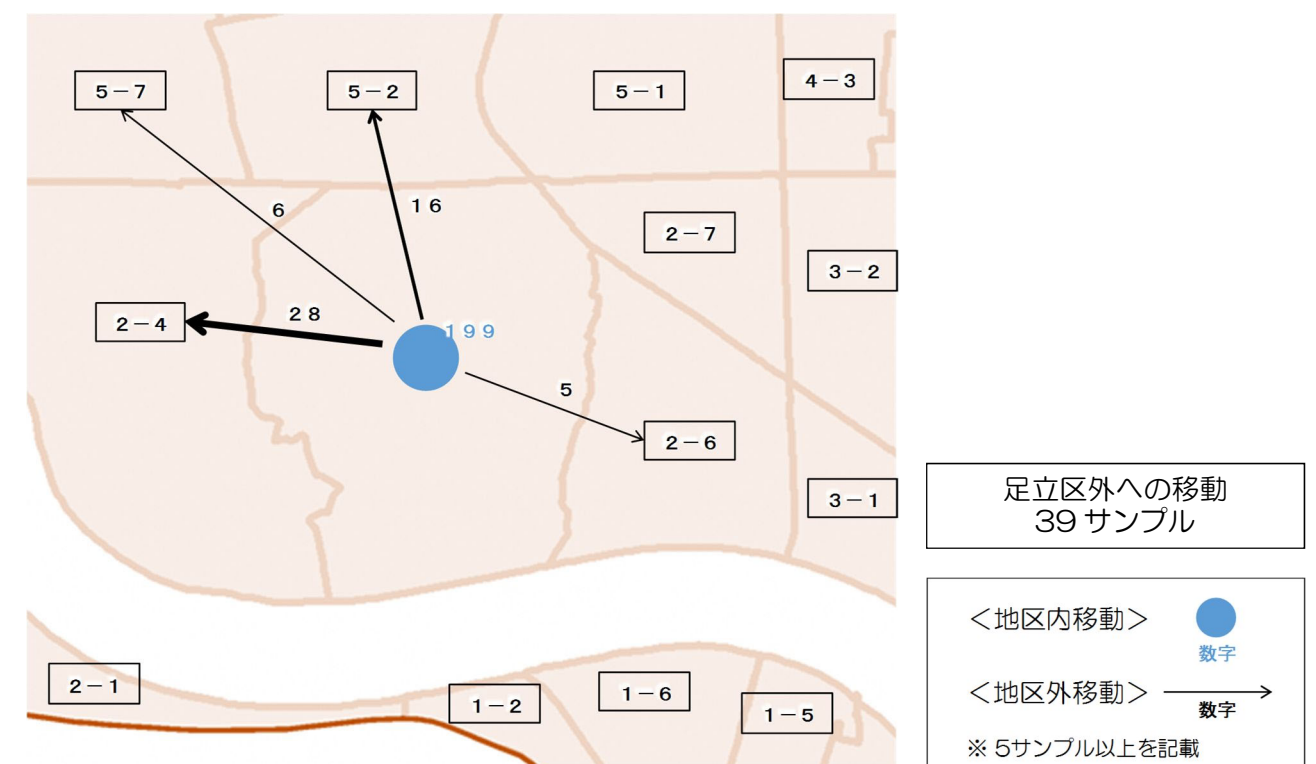


現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



2-6地区 梅田一～八丁目

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	25.1千人(区内シェア:3.7%)	高齢者数	6.0千人(区内シェア:3.6%)
空白地域人口	2.1千人(区内シェア:6.4%)	高齢化率	24.1%(区平均24.8%)
不便度	D	対策方法	IV

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く
(交通)・東武伊勢崎線の梅島駅(32,927人/日)が整備されている。

- ・バス系統数が6路線あり、運行本数は444本/日。主な行き先は竹ノ塚駅や北千住駅方面。
- (道路)・補136号の事業促進、補137号、補254号の事業化の推進が計画されている。
- (まち)・西新井・梅島エリアデザイン対象エリア。地区北部の地区計画が策定されている。

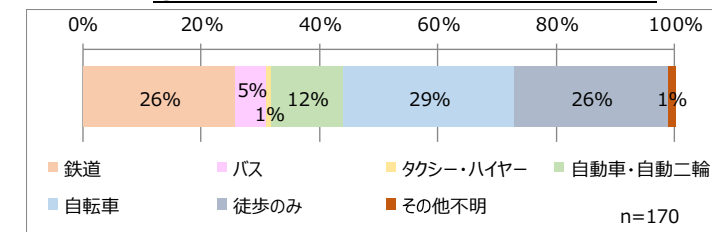
②移動状況〔自地区内〕約4割〔他地区〕2-5地区、2-7地区、3-2地区への移動が多い。

- ・不便を感じている人の行き先は、2-5地区、1-4地区が多い。

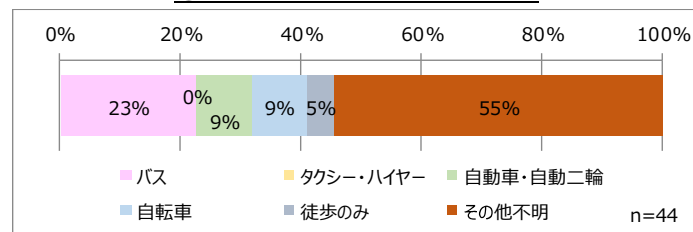
【交通に関する区民意識調査】

- ①移動手段
- ・日常の移動における交通手段は鉄道および自転車の利用が多い。
 - ・駅までの交通手段としてはバスが多い。
 - ・鉄道利用者の利用駅は57%が「梅島駅」、15%が「五反野駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



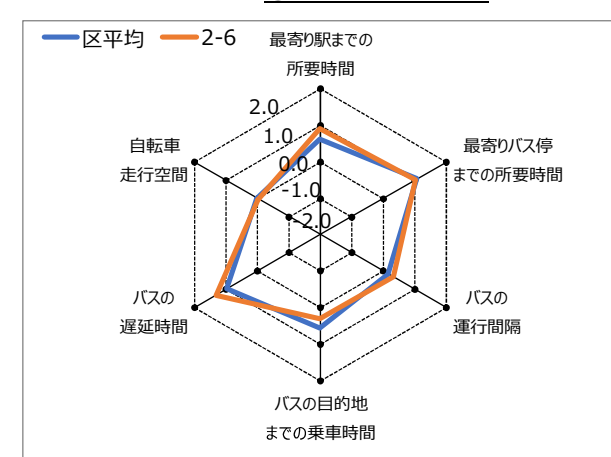
②交通環境満足度

- ・区の平均と比較して、「最寄りバス停までの所要時間」、「バスの目的地までの乗車時間」に対する満足度が低い。

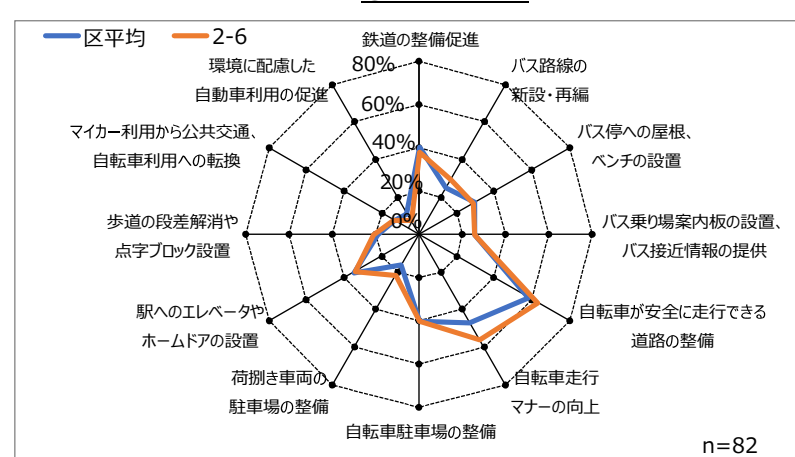
③求める施策

- ・「自転車が安全に走行できる道路の整備」や「自転車走行マナーの向上」など、自転車に関する要望が多い。
- ・不便を解消するために求められる交通手段はバス。

②交通環境満足度

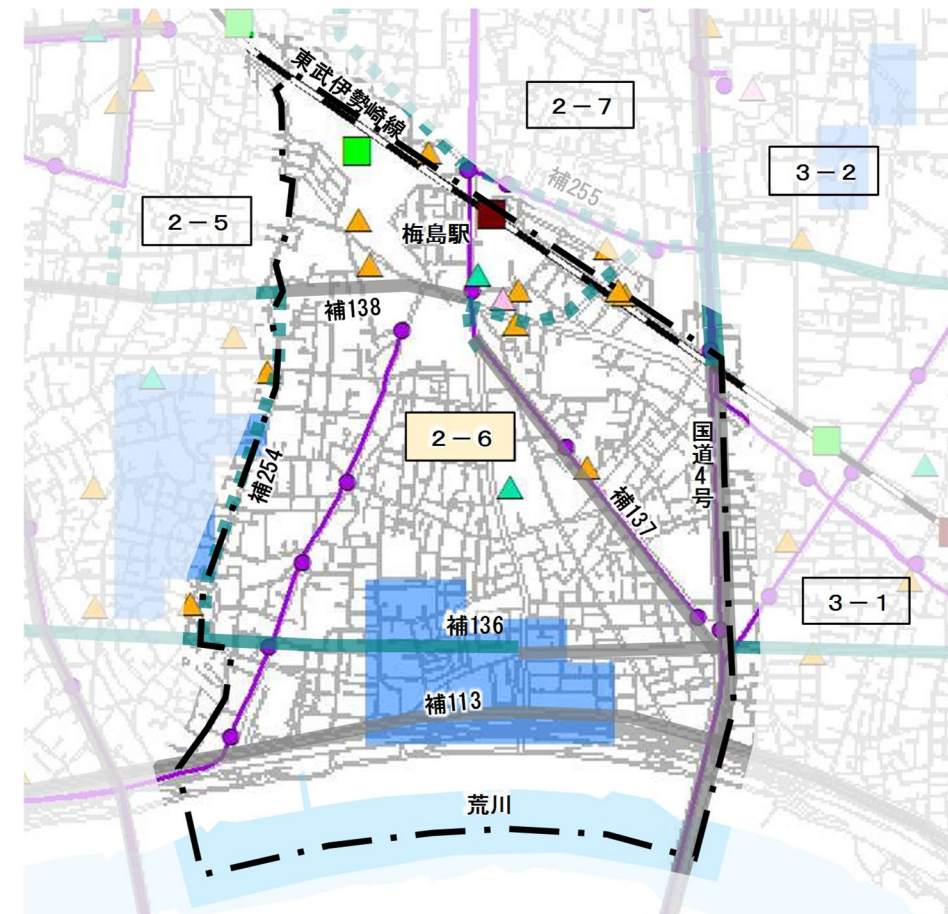


③求める施策

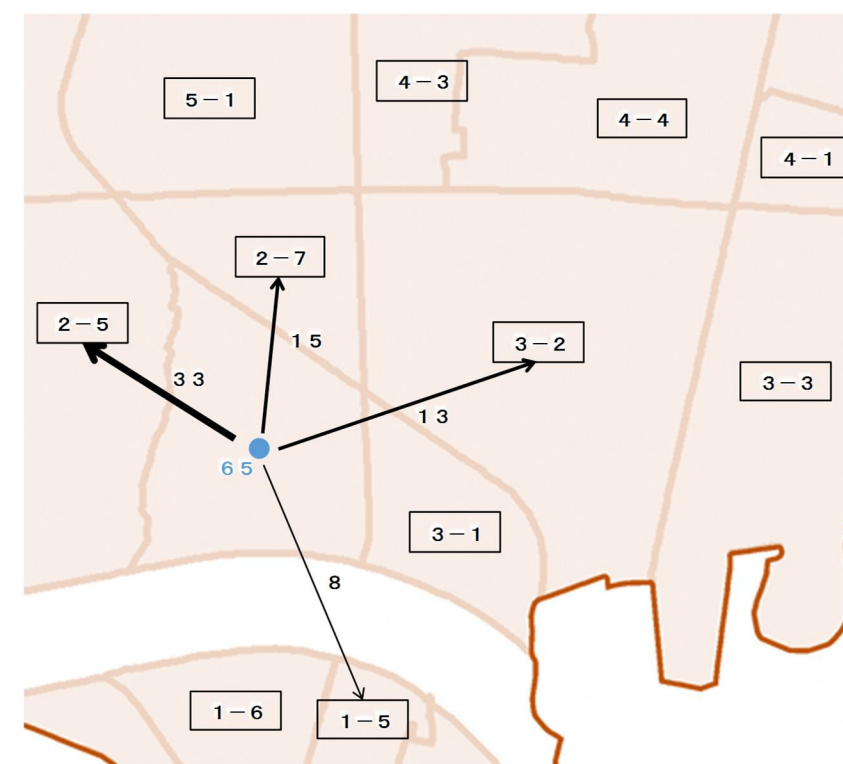


現状図

①交通道路まちづくりの状況



②移動状況



足立区外への移動
13サンプル

<区内移動> ● 数字

<区外移動> → 数字

※5サンプル以上を記載

2-7地区 梅島一～三丁目

地区の特徴

【人口・高齢化率等】(空白地域人口は2015年、他は2018年1月1日時点)

人口	11.9千人(区内シェア:1.7%)	高齢者数	2.8千人(区内シェア:1.6%)
空白地域人口	空白地域なし	高齢化率	23.3%(区平均24.8%)
不便度	D	対策方法	IV

【地区の現状】※右ページ「現状図」参照

①交通道路まちづくりの状況 ※(交通)の数値(人/日)は鉄道一日平均乗降客数(H28年度)、JRを除く)

(交通)・東武伊勢崎線の西新井駅(65,602人/日)、梅島駅(32,927人/日)が整備されている。

・バス系統数が14路線あり、運行本数は524本/日。主な行き先は西新井駅や北千住駅方面。

(道路)・駅前広場の整備、補255号の事業化の推進が計画されている。

(まち)・西新井・梅島エリアデザイン対象エリア。国道4号および環状七号線の沿道地区計画が策定されている。

②移動状況〔自地区内〕約4割〔他地区〕2-5地区、2-6地区への移動が多い。

・不便を感じている人の行き先は、2-6地区が多い。

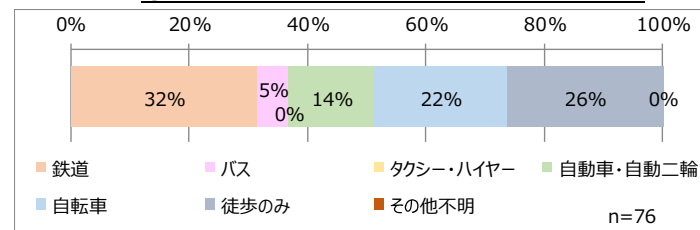
【交通に関する区民意識調査】

①移動手段 ・日常の移動における交通手段は鉄道の利用が多い。

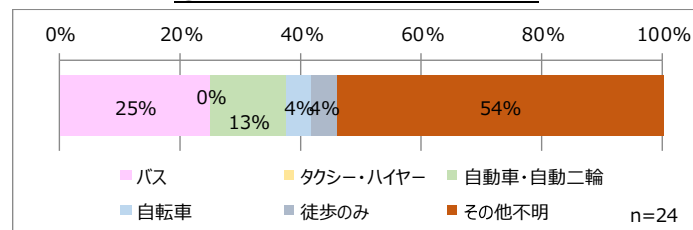
・駅までの交通手段としてはバスが多い。

・鉄道利用者の利用駅は78%が「梅島駅」、19%が「西新井駅」を利用している。

①日常の移動における交通手段の分担率



①駅までの交通手段の分担率



②交通環境満足度

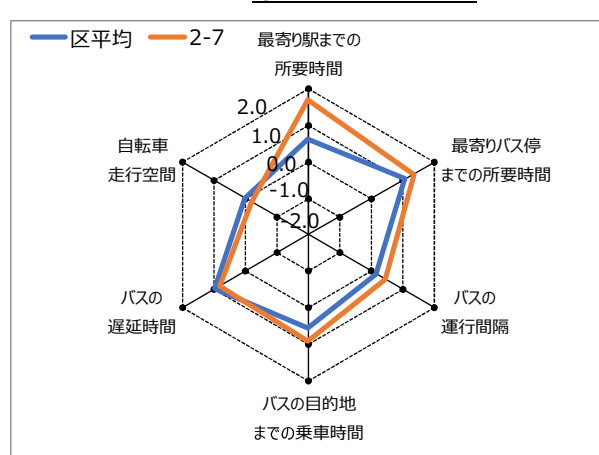
・区の平均と比較して、「バスの遅延時間」、「自転車走行空間」に対する満足度が低い。

③求める施策

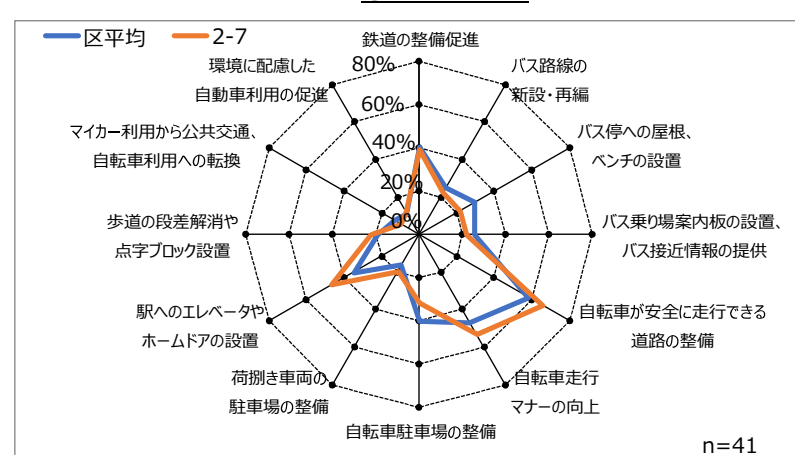
・「自転車が安全に走行できる道路の整備」や「自転車走行マナーの向上」など、自転車に関する要望が多い。

・不便を解消するために求められる交通手段は自動車・二輪車。

②交通環境満足度

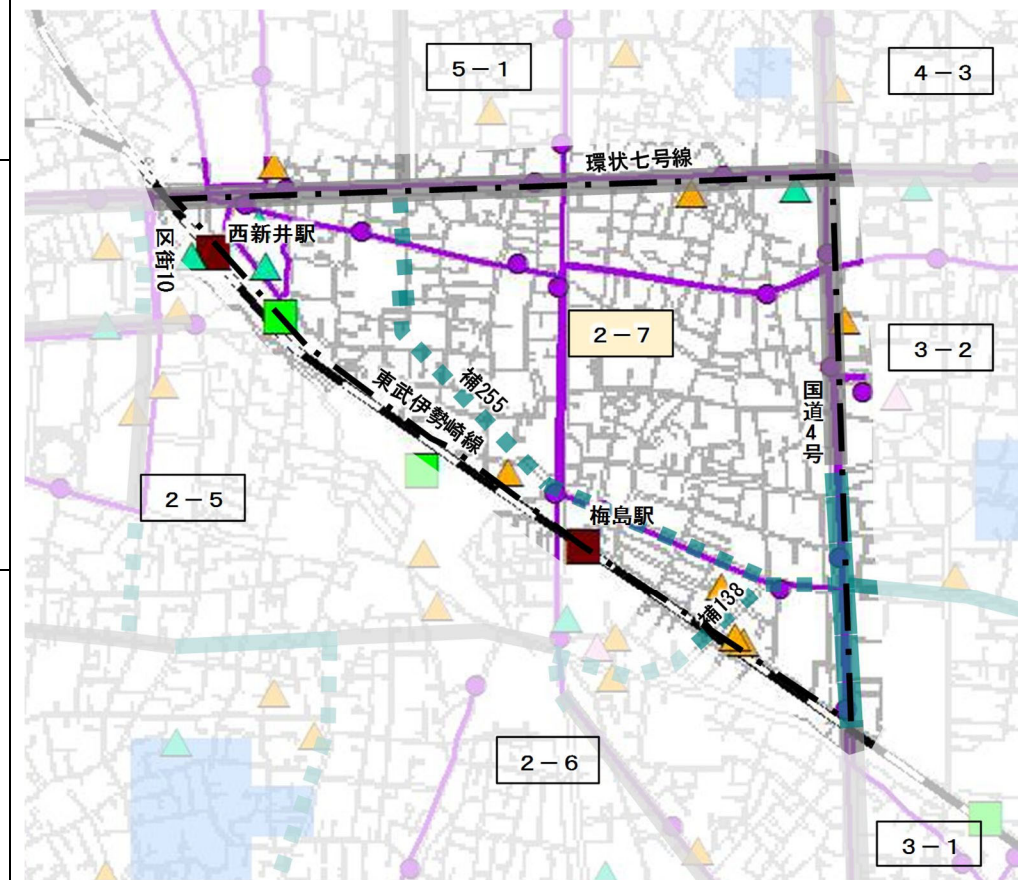


③求める施策



現状図

①交通道路まちづくりの状況



- 公共交通空白地域
 - 鉄道駅
 - バス停
 - バス路線
 - 区営駐輪場
 - ▲ 商業施設
 - ▲ 医療施設
 - ▲ 公共公益施設
- 幹線道路
- ×××× 計画
 - ~~~~~ 事業中
 - ~~~~~ 整備済

②移動状況



足立区外への移動
10サンプル

<地区内移動> ● 数字

<地区外移動> → 数字

※5サンプル以上を記載